

第53回 市民活動支援センター運営協議会

日時：令和6年4月24日（水）
午後2時～

場所：市役所議会棟4階委員会室

次 第

1 開 会

2 副市長挨拶

3 議 題

（1）議案

- 1）市民活動支援センター運営協議会の会長及び副会長の選任について
- 2）令和6年度市民活動支援センターの事業実施計画（案）について
- 3）「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2024」
第7回市民活動元気アップふえすたの開催計画（案）について

（2）報告事項

- 1）令和5年度市民活動支援センターの登録状況（令和6年3月31日現在）
について
- 2）令和6年度市民活動支援センターの登録状況（令和6年4月1日現在）
について
- 3）令和5年度市民活動支援センターの利用状況（令和6年1月～3月）
について
- 4）第4回こまめカフェの開催結果について
- 5）令和5年度市民活動支援センターの事業実施報告について
- 6）－1 令和6年度市民活動団体支援補助金について
- 6）－2 市民活動団体に関するアンケートの集計結果について

4 閉 会

(1) 議案

1) 市民活動支援センター運営協議会の会長及び副会長の選任について

市民活動支援センター運営協議会委員の任期満了に伴う、改選後の初めての会議であることから、市民活動支援センター運営協議会設置要領第6条第2項に基づき、会長及び副会長を委員の互選により選出する。

野田市市民活動支援センター運営協議会設置要領(抜粋)

(会長及び副会長)

第6条 協議会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

議案 2)令和6年度市民活動支援センターの事業実施計画(案)について

第53回運営協議会 議案2)

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
◎運営協議会開催			第53回				第54回		第55回			第56回			・運営協議会委員
No.	事業項目	対象等													
①	協働のまちづくり推進	・市担当課 ・登録団体					市職員向け 協働のまち づくり セミナー	団体と市担当 課の連絡調整 (随時)	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	・市担当課へ市民活動・協働の周知 ・未登録団体の登録推進 ・市職員向け協働のまちづくりセミ ナーの開催
②	第7回市民活動 元気アップふえすた (のだ市民活動ふれあい フェスティバル2024)	・22団体程度	第1回代表 者連絡会議 4/17(水)			第2回代表 者連絡会議	第1回参加 団体打合せ 会議 8/2(金)	第2回参加 団体打合せ 会議 9/13(金)	第3回代表 者連絡会議	11/17(日) 16(土)準備	第3回参加 団体打合せ 会議	第4回代表 者連絡会議			・登録団体 ・市民 ・市民ふれあいハートまつり、福祉の まちづくりフェスティバルと同時開催
③	助成金学習会 「助成金基礎講座」 (1)～(3) ・民間助成金 ・野田市市民活動団体 支援補助金	登録団体 NPO法人		助成金基礎 講座(1) 5/31(金)					助成金基礎 講座(2) 10/17(木)						・ホームページ掲載 ・つうしん掲載 ・登録団体、NPO法人通知
④	パソコン学習会	登録団体				パソコン講座 初心者 7/5(金)					パソコン講座 初心者 12/20(金)				・ホームページ掲載 ・登録団体通知
⑤	NPO法人学習会 (千葉県市民活動団体 マネジメント事業)	登録団体 NPO法人 (法人へ講座案内 受講後個別支援)				法人運営 7/27(土)									・ホームページ掲載 ・登録団体、NPO法人通知
⑥	こまめカフェ ～サブタイトル～ ・市民活動団体紹介 ・市民活動への きっかけづくり	市民 登録団体					第5回 こまめカフェ 9/25(水)							第6回 こまめカフェ 3/9(日)	・ホームページ掲載 ・つうしん掲載 ・公民館等チラシ配布 ・サブタイトルは対象や内容が わかりやすいもの
⑦	活動支援相談 Ⅰ 補助金、助成金 Ⅱ NPO法人 Ⅲ 団体立ち上げ、運営 Ⅳ パソコン など	登録団体 登録希望団体	随時受付	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
⑧	市民活動つうしん 第41～46号 (6回発行)	登録団体(A4) 市民向け(A4) の2種類		つうしん 第47号 5/15発行 公共施設 登録団体		つうしん 第48号 7/15発行 登録団体		つうしん 第49号 9/15発行 公共施設 登録団体	つうしん 第50号 10/15発行 公共施設			つうしん 第51号 1/15発行 登録団体		つうしん 第52号 3/15発行 登録団体	・元気アップふえすた ・登録団体訪問記 ・イベント情報 ・学習会等案内 ・助成金情報 ・ホームページ掲載
⑨	野田夏まつり躍り七夕	登録団体					野田夏まつ り躍り七夕								・よさこいソーランの活動団体
⑩	野田市市民活動団体 支援補助金説明会 (市民生活課) (市民活動支援センター)	登録団体		募集要項の 見直し検討	⇒	⇒	募集要項の 見直し案を運 営協議会に 提案		募集要項 公表 説明会開催 案内通知	募集要項説明会 上旬 申請書書き方 説明会 下旬	応募期間 11月1日～	～1月31日	補助金 審査会 (プレゼン)	4/1 採択・不採択 決定通知	・ホームページ掲載 ・登録団体への案内
⑪	市民活動支援センター登録 市ホームページ団体紹介 登録団体紹介冊子作成	登録団体 市民 登録団体・市民	登録決定 通知発送	団体紹介 ホームページ 掲載	随時 更新作業→				紹介冊子発行 ホームページ 掲載				令和7年度 更新案内 送付	更新申請書 受付	・令和6年度登録決定 ・登録団体紹介のホームページ掲載 ・支援センター・団体紹介案内 ・市役所各部署への紹介 ・令和7年度更新案内送付
⑫	市民活動支援センター 利用状況報告	登録団体	毎月の利用 状況報告 運営協議会 に報告				運営協議会 に報告		運営協議会 に報告			運営協議会 に報告			・相談、登録、その他 ・フリースペース、パソコン ・イオンノア店内会議室 ・助成金・パソコン・NPO法人学習会

(1) 議案

3) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024」

第 7 回市民活動元気アップふえすたの開催計画 (案) について

① 同時開催の経緯

来場者や参加団体の増加、参加団体の負担の軽減及び文化会館のイベントによる駐車場の混雑解消等の課題解決のため、令和 4 年度から 3 つのイベントを同時開催している。

② 趣旨

福祉や教育・文化、子どもの健全育成、環境の保全など幅広い分野で活動するボランティア団体、特定非営利活動法人及びその他広くまちづくりを行う市民団体（以下、「市民活動団体」という。）等が協働し市民活動の活性化や市民活動のきっかけづくりをさらに、充実・強化するため、昨年度と同様に市民ふれあいハートまつり、福祉のまちづくりフェスティバル及び市民活動元気アップふえすたの 3 つのイベントを同時開催する。

3 イベントの同時開催について課題と対応策の検討。

※市民ふれあいハートまつり

（主催：市民ふれあいハートまつり実行委員会 事務局：社会福祉協議会）

ノーマライゼーションの理念を基本として、関係団体が協働し市民活動の活性化を図るとともに、NPO 法人、ボランティア団体、当事者団体等のネットワークづくりと市民だれもがボランティア活動に参加できる環境づくりを目的とし、すべての市民が心豊かで潤いのある生活への支援に併せ、市民参加による地域福祉の推進強化を図る。

※福祉のまちづくりフェスティバル

（主催：野田市 事務局：生活支援課）

だれもが安全で快適な社会を築くことを目指し、その一環として障がい者・高齢者等を取り巻く環境や問題等をよりよく理解していただくために、福祉機器の展示・疑似体験等を主体としたフェスティバルを開催する。

※市民活動元気アップふえすた

（主催：野田市 事務局：市民活動支援センター）

市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動の関心を広げ、イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図る。

③ 基本理念

それぞれのイベントの開催目的を尊重し、賛同する市民活動団体等の参加により、3 つのイベントの総称を「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2024」と称し、イベント同士が連携するとともに、参加団体が協力し、さらに工夫して市民への市民活動の輪を広げていくことを基本理念とする。

④ 開催日程及び会場

日 時	令和 6 年 11 月 17 日（日）＜令和 6 年 11 月 16 日（土）準備＞ （開会式開始） 午前 9 時 40 分～午後 2 時 20 分（閉会式終了） （実演・体験等） 午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分 <u>ただし、福まち・じんけんシアター（野田ガスホール大ホール）</u> 午後 1 時 30 分開場 午後 2 時開演 午後 4 時終了
会 場	中央公民館・総合福祉会館、時計の広場、野田ガスホール（文化会館） 中央公民館から野田ガスホールまでの通路

⑤ 実施体制

各イベントは、それぞれの実施主体により、開催するものとするが、全体に関することについては、福祉部が中心となり、各イベント主催者の代表者による「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2024代表者連絡会議」により協議し決定するものとする。

なお、全体に関する業務は、それぞれの事務局が公平に分担するとともに連携する。

⑥ 参加団体の要件

参加団体の要件は、それぞれのイベントの開催目的に賛同する団体とし、詳しくは募集案内による。なお、各イベントに重複して参加は可能とする。

⑦ 内容

3つのイベントの開催目的を達成するため、市民活動団体等の活動を展示や実演・体験を通した市民活動団体同士や市民との交流イベントとする。このため、演奏や演舞等の模範演技を行った後に、体験会等を行い、市民との交流ができる内容とするが、舞台発表のみの参加も可能とする。

また、各会場への集客と来場者がイベントを楽しんでいただくため、団体の活動を見学、体験し、交流しながら、また、舞台発表を鑑賞し、スタンプを10個すべて集めると記念品がもらえるスタンプラリーを参加団体の協力により行う。

ただし、会場の定員を超えるなど待ち時間が長時間になる場合は、チラシの配布などの代替え策により対応する。併せて次回の参考とするためアンケートを実施する。

なお、福祉のまちづくりフェスティバルの一環として、野田市（人権・男女共同参画推進課）主催で「福まち・じんけんシアター」を野田ガスホール大ホールで開催する。

⑧ 目標値（参加団体・来場者）

項 目	市民ふれあいハートまつり	福祉のまちづくりフェスティバル	市民活動元気アップふえすた
参加団体数	30団体	13団体	22団体
来場者数	1,000人（参加団体等を含む。）		

⑨ 会場の配置

会場は、中央公民館、総合福祉会館、時計の広場、通路及び野田ガスホール（文化会館）とし、中央公民館前から野田ガスホールまでを通路で結び来場者の動線を確保する。

また、団体控室や交流広場などは共有する。

会 場	市民ふれあいハートまつり	福祉のまちづくりフェスティバル	市民活動元気アップふえすた
中央公民館	○	—	○
総合福祉会館	○	—	○
時計の広場	○	—	○
通路	○	○	—
野田ガスホール	—	○	—

⑩ 広報

市報や市ホームページ、まめメール、ライン、フェイスブック、インスタグラムなどでの発信、パンフレットの公共施設やまめバスでの配布など事務局及び参加団体により、早くから広く市民にお知らせする。

事前配布する3つのイベントの統一したパンフレットは、会場ごとの団体名や内容、タイムスケジュールを記載する。また、大勢の市民の方々に来場していただけるようにイラストや写真を入れるなど工夫し、各イベントの事務局の問合せ先を記載する。

のだ市民活動ふれあい フェスティバル2024(案)

参加団体大募集!!

昨年度に引き続き、市民活動団体の一大イベントとして、
令和6年度も次の3つのイベントを同時開催しますので、ぜひご参加ください。

のだ市民活動
ふれあいフェスティバル
2024

市民ふれあいハートまつりとは？（主催：市民ふれあいハートまつり実行委員会・社会福祉協議会）

ノーマライゼーションの理念を基本として、関係団体が協働し市民活動の活性化を図るとともに、NPO法人、ボランティア団体、当事者団体等のネットワークづくりと市民だれもがボランティア活動に参加できる環境づくりを目的とし、すべての市民が心豊かで潤いのある生活への支援に併せ、市民参加による地域福祉の推進強化を図ることとするものです。

福祉のまちづくりフェスティバルとは？（主催：野田市・生活支援課）

だれもが安全で快適な社会を築くことを目指し、その一環として障がい者・高齢者等を取り巻く環境や問題等をよりよく理解していただくために、福祉機器の展示・疑似体験等を主体としたフェスティバルを開催します。

市民活動元気アップふえすたとは？（主催：野田市・市民活動支援センター）

市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動の関心を広げ、イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図ることを目的としています。

「のだ市民活動ふれあいフェスティバル2024」の開催概要

- ★日 時：令和6年11月17日（日）＊前日に会場準備
9：40～14：20（実演・展示・体験等 10：00～14：00）
- ★会 場：中央公民館・総合福祉会館・時計の広場、野田ガスホール（文化会館）
- ★イベント：第23回市民ふれあいハートまつり・福祉のまちづくりフェスティバル
第7回市民活動元気アップふえすたの3つのイベントの同時開催
- ★募集対象：それぞれのイベントの参加要件を満たす市民活動団体等
それぞれのイベントの開催目的に合った内容でご参加ください
- ★内 容：3つのイベントの開催目的を達成するため、市民活動団体等の活動を展示や実演・体験等を通した市民との交流イベントです。
※舞台発表（15分）のみの参加や別途体験コーナーへの参加もできます。
詳しい参加内容については、それぞれの事務局にお問い合わせください。



沢山のご応募
お待ちしております！

申込期限：令和6年7月8日(月)

☆☆☆お申し込みについては裏面をご覧ください☆☆☆

～のだ市民活動ふれあいフェスティバル2024～ 参加申込書

申込日：令和6年 月 日

イベント名		☐ 第23回市民ふれあいハートまつり ☐ 福祉のまちづくりフェスティバル ☐ 第7回市民活動元気アップふえすた ※各イベント事務局へご提出してください。	
(フリガナ) 団 体 名			
(フリガナ) 代表者氏名			
担 当 者	(フリガナ) 氏 名		
	連絡先	電話番号：	
		携帯電話：	
		ファクス：	
		メールアドレス：	
参 加 内 容	☒ を記入してください。 ☐ 展 示 ☐ 販 売 ☐ 舞台発表 ☐ 実 演 ☐ 体 験 ☐ 講 座 ☐ 相 談 ※複数也可	具体的な内容 ・実演・体験等のタイトル_____ ・内容_____ ※舞台発表（15分）のみの参加や別途体験コーナーへの参加も できます。 ※販売は市民ふれあいハートまつりで行ってください。 ※申込内容により内容や会場等については、調整させていただきますのでご協力をお願いいたします。	
	参加人数	人	
使用する備品		☐ パネル（1/2枚または1枚、ロビー以外で利用） （ロビーは既存の掲示板、ないところは軽量吊るしパネルを使用） ☐ パネル用フック （ 個） ☐ 模造紙（1枚） 支援センターで準備 ☐ マイク・スピーカー ☐ プロジェクター・スクリーン ☐ ホワイトボード ☐ 机（ 台） ☐ 椅子（ 脚） ☐ その他（ ）	

☞ 申 込 期 限 令和6年7月8日（月）

☞ 申 込 方 法 「参加申込書」をファックス、メール又は直接ご持参ください。

☞ 申 込 先 野田市市民活動支援センター（市民活動元気アップふえすた）

電話：04-7197-1543 FAX：04-7197-1643

E-Mail：noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp

(2) 報告事項

1) 令和 5 年度市民活動支援センターの登録状況 (令和 6 年 3 月 31 日現在) について

(登録団体数)

(単位: 団体)

年 度	市民活動団体内訳		合 計	更 新	新 規
	N P O 法 人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体			
令和 6 年 1 月 1 日現在 (1)	2 1	1 2 3	1 4 4	1 3 0	1 4
令和 6 年 3 月 31 日現在 (2)	2 0	1 2 4	1 4 4	1 2 9	1 5
増減 (2) — (1)	△ 1	1	0	△ 1	1

※令和 6 年 1 月 1 日以降に新規登録された団体の概要は次表のとおりです。

(新規登録団体の概要)

番 号	団 体 名 (活動分類)	活 動 内 容
15	ボランティア団体Life of Spring (保健・医療・福祉)	支援を必要とする子育て世帯に対する野菜や衣類等の支援及び各自治会での福祉支援等

<登録団体数の推移>

年 度	市民活動団体内訳		合 計	組 織 名
	N P O 法 人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体		
平 成 2 4 年 度 末	1 3	5 7	7 0	N P O ・ ボ ラ ン テ ィ ア サ ポ ー ト セ ン タ ー
平 成 2 5 年 度 末	1 4	7 5	8 9	
平 成 2 6 年 度 末	2 5	8 5	1 1 0	
平 成 2 7 年 度 末	1 9	7 6	9 5	市 民 活 動 支 援 セ ン タ ー
平 成 2 8 年 度 末	2 2	8 7	1 0 9	
平 成 2 9 年 度 末	2 3	1 0 6	1 2 9	
平 成 3 0 年 度 末	2 4	1 0 8	1 3 2	
令 和 元 年 度 末	2 5	1 1 4	1 3 9	
令 和 2 年 度 末	2 4	1 1 4	1 3 8	
令 和 3 年 度 末	2 1	1 1 2	1 3 3	
令 和 4 年 度 末	2 2	1 1 7	1 3 9	

市民活動支援センター登録団体活動分類内訳

令和6年3月31日現在

「学術・文化・芸術・スポーツ」が46団体(31.9%)と一番多く、2番目が「保健・医療・福祉」38団体(26.4%)、3番目が「子どもの健全育成」で23団体(16%)です。

この3分野合計が107団体となっており登録団体の総数144団体の74.3%となっている。

NPO法人等が20団体、任意団体が124団体で、NPO法人等は13.8%となっている。

また、重複の活動分類では、「学術・文化・芸術・スポーツ」が66団体と最も多く、2番目が「保健・医療・福祉」61団体、3番目が「子どもの健全育成」「まちづくり」53団体となっている。

				主活動の団体内訳				
活動分類		団体数	団体数	割合	内訳1		内訳2	
		重複	主活動		NPO法人等	任意団体	更新	新規
1	学術・文化・芸術・スポーツ	66	46	31.9%	4	42	40	6
2	保健・医療・福祉	61	38	26.4%	7	31	33	5
3	子どもの健全育成	53	23	16.0%	5	18	22	1
4	まちづくり	53	16	11.1%	2	14	13	3
5	環境の保全	19	8	5.6%	1	7	8	0
6	人権の擁護・平和推進	19	7	4.9%	1	6	7	0
7	社会教育	39	2	1.3%	0	2	2	0
8	観光の振興	13	1	0.7%	0	1	1	0
9	国際協力	6	1	0.7%	0	1	1	0
10	男女共同参画	6	1	0.7%	0	1	1	0
11	科学技術の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
12	他団体との連携・助言・援助等	39	1	0.7%	0	1	1	0
13	地域安全活動	10	0	0.0%	0	0	0	0
14	職業能力の開発・雇用機会の拡充	6	0	0.0%	0	0	0	0
15	災害救援	2	0	0.0%	0	0	0	0
16	農山漁村・中間山間地域の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
17	情報化社会の発展	2	0	0.0%	0	0	0	0
18	経済活動の活性化	2	0	0.0%	0	0	0	0
19	消費者の保護	1	0	0.0%	0	0	0	0
合計		399	144	100.0%	20	124	129	15

(2) 報告事項

2) 令和 6 年度市民活動支援センターの登録状況（令和 6 年 4 月 1 日現在）について

(登録団体数)

(単位: 団体)

年 度	市民活動団体内訳		合計	更新	新規
	N P O 法人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体			
令和 5 年度末 (1)	2 0	1 2 4	1 4 4	1 2 9	1 5
令和 6 年 4 月 1 日現在 (2)	1 5	9 8	1 1 3	1 1 2	1
増減 (2) — (1)	△ 5	△ 2 6	△ 3 1	—	—

※ 1 年間の登録期間満了に伴い、令和 5 年度に登録された 1 4 4 団体に対し、更新手続きをしていただくよう通知したところ、1 1 2 団体の更新申請と 1 団体の新規登録があり、令和 6 年 4 月 1 日付で登録決定いたしました。

※ 4 月 1 日付で更新申請がない 3 0 団体（更新申請しない 2 団体を除く。）については、連絡をとり、登録更新の意向や現在の状況等を確認しています。

また、新規団体の登録を進めていきます。

※ 令和 6 年度に新規登録された団体の概要は次表のとおりです。

(新規登録団体の概要)

番号	団 体 名 (活動分類)	活 動 内 容
1	野田関宿カヌークラブ (学術・文化・芸術・スポーツ)	カヌーツーリングやカヌー体験、アウトドアイベントなどを通して地域振興を図る。

<登録団体数の推移>

年 度	市民活動団体内訳		合 計	組 織 名
	N P O 法人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体		
平成 2 4 年度末	1 3	5 7	7 0	N P O ・ ボランティア サポートセンター
平成 2 5 年度末	1 4	7 5	8 9	
平成 2 6 年度末	2 5	8 5	1 1 0	
平成 2 7 年度末	1 9	7 6	9 5	市民活動支援センター
平成 2 8 年度末	2 2	8 7	1 0 9	
平成 2 9 年度末	2 3	1 0 6	1 2 9	
平成 3 0 年度末	2 4	1 0 8	1 3 2	
令和 元 年度末	2 5	1 1 4	1 3 9	
令和 2 年度末	2 4	1 1 4	1 3 8	
令和 3 年度末	2 1	1 1 2	1 3 3	
令和 4 年度末	2 2	1 1 7	1 3 9	
令和 5 年度末	2 0	1 2 4	1 4 4	

市民活動支援センター登録団体活動分類内訳

令和6年4月1日現在

「学術・文化・芸術・スポーツ」が36団体(31.9%)と一番多く、2番目が「保健・医療・福祉」29団体(25.7%)、3番目が「子どもの健全育成」で16団体(14.2%)です。

この3分野合計が81団体となっており登録団体の総数113団体の71.6%となっている。

NPO法人等が15団体、任意団体が98団体で、NPO法人等は13.2%となっている。

また、重複の活動分類では、「学術・文化・芸術・スポーツ」が54団体と最も多く、2番目が「保健・医療・福祉」45団体、3番目が「子どもの健全育成」39団体となっている。

				主活動の団体内訳				
活動分類		団体数	団体数	割合	内訳1		内訳2	
		重複	主活動		NPO法人等	任意団体	更新	新規
1	学術・文化・芸術・スポーツ	54	36	31.9%	3	33	35	1
2	保健・医療・福祉	45	29	25.7%	3	26	29	0
3	子どもの健全育成	39	16	14.2%	4	12	16	0
4	まちづくり	36	15	13.3%	3	12	15	0
5	環境の保全	9	4	3.5%	1	3	4	0
6	人権の擁護・平和推進	14	6	5.3%	1	5	6	0
7	社会教育	31	2	1.6%	0	2	2	0
8	観光の振興	7	1	0.9%	0	1	1	0
9	国際協力	7	1	0.9%	0	1	1	0
10	男女共同参画	4	1	0.9%	0	1	1	0
11	科学技術の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
12	他団体との連携・助言・援助等	32	1	0.9%	0	1	1	0
13	地域安全活動	8	1	0.9%	0	1	1	0
14	職業能力の開発・雇用機会の拡充	3	0	0.0%	0	0	0	0
15	災害救援	1	0	0.0%	0	0	0	0
16	農山漁村・中間山間地域の振興	1	0	0.0%	0	0	0	0
17	情報化社会の発展	3	0	0.0%	0	0	0	0
18	経済活動の活性化	0	0	0.0%	0	0	0	0
19	消費者の保護	1	0	0.0%	0	0	0	0
合計		296	113	100.0%	15	98	112	1

(2) 報告事項

3) 令和 5 年度市民活動支援センターの利用状況 (令和 6 年 1 月～3 月) について

① 相談等業務

(相談等業務実績)

項 目			令和 5 年 1～3 月(1)	令和 6 年 1～3 月(2)	比較 (2) - (1)
相 談	件 数		7 9 件	7 1 件	△ 8 件
	団体数		4 5 団体	4 4 団体	△ 1 団体
	時 間		2 8 時間 5 分	5 0 時間 1 5 分	2 2 時間 1 0 分
登録申請		件 数	1 2 7 件	1 1 5 件	△ 1 2 件
そ の 他	会議室申請	件 数	3 8 件	2 8 件	△ 1 0 件
	チラシ配架	件 数	2 件	4 件	2 件
	講座申込	件 数	0 件	0 件	0 件
	ふえすた関連	件 数	1 6 件	0 件	△ 1 6 件
	挨拶	件 数	1 7 件	8 件	△ 9 件
	その他	件 数	3 6 件	1 2 3 件	8 7 件
	小 計	件 数	1 0 9 件	1 6 3 件	5 4 件
合 計		件 数	3 1 5 件	3 4 9 件	3 4 件

(相談件数の内訳)

項 目	令和 5 年 1～3 月(1)	令和 6 年 1～3 月(2)	比較 (2) - (1)
① 団体立ち上げ	0 件	0 件	0 件
② 登録申請	3 件	1 件	△ 2 件
③ 広報関係	0 件	0 件	0 件
④ 市補助金	4 9 件	4 1 件	△ 8 件
⑤ 助成金関係	3 件	4 件	1 件
⑥ 魅力発信事業	2 件	0 件	△ 2 件
⑦ パソコン	1 3 件	1 1 件	△ 2 件
⑧ 会計書類	1 件	1 件	0 件
⑨ 協働のまちづくり	2 件	0 件	△ 2 件
⑩ 銀行口座	0 件	0 件	0 件
⑪ 市民活動保険	0 件	0 件	0 件
⑫ 施設・会場	0 件	0 件	0 件
⑬ 法人化	0 件	1 件	1 件
⑭ 市民活動参加希望	0 件	0 件	0 件
⑮ その他	6 件	1 2 件	6 件
合 計	7 9 件	7 1 件	△ 8 件

②フリースペース等の貸館業務の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の経過

(令和 6 年 1 月～ 3 月)

決定日	対策本部会議	感染対策	
		期 間	内 容
12/20	第 101 回野田市新型コロナウイルス対策本部会議	1/1 ～3/31	12 月末まで継続するとした感染対策については、感染状況に大きな変化がない限り、3 月末まで継続することを決定した。 3 月末まで継続する取組 ・手洗い等の手指消毒、換気の推奨 ・公共施設の受付窓口等へのパーティションの設置 等
3/26	第 102 回野田市新型コロナウイルス対策本部会議	4/1 ～ 当面継続	市の取組としては、今後も手洗い等の手指消毒、換気といった基本的な感染症対策を推奨しつつ、公共施設におけるパーティションの設置は、高齢者等へのリスクを考慮し、当面継続とする。 野田市新型コロナウイルス対策本部会議については、国が 3 月末をもって新型コロナウイルス感染症対策本部を廃止することから、3 月末をもって廃止し、感染の急拡大等、必要に応じて開催することを決定した。

<令和 4 年度と令和 5 年度の利用制限の比較>

会 議 室	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（利用制限）		
	令和 4 年度		令和 5 年度
	1/4～3/12	3/13～3/31	1/1～3/31
フリースペース	通常時間貸出	通常時間貸出 (マスク着用は個人の判断)	通常時間貸出 (マスク着用は個人の判断)
イオンノア店内会議室 1	新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場のため 貸出中止		通常時間貸出 (マスク着用は個人の判断)
イオンノア店内会議室 2			
8 階旧レストラン会議室	通常時間貸出	通常時間貸出 (マスク着用は個人の判断)	令和 4 年度末で貸出終了

③フリースペース等の利用状況

項 目		令和 5 年 1～3 月(1)	令和 6 年 1～3 月(2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		17 件	28 件	11 件
利 用 団 体 数		15 団体	14 団体	△ 1 団体
利 用 人 数		77 人	105 人	28 人
利 用 時 間		31 時間 10 分	42 時間 4 分	10 時間 54 分
利用 内訳	フリースペース	14 件	17 件	3 件
	上記のうち予約	13 件	13 件	0 件
	団体向けパソコン	5 件	12 件	7 件

④イオンノア店内会議室の利用状況

会議室 1・2 は、令和 4 年 9 月 26 日から令和 5 年 3 月 26 日までは新型コロナウイルスワクチン集団接種会場となったため貸出中止、令和 5 年 3 月 27 日から 4 月 10 日までは貸出再開準備のため貸出中止となりました。

項 目		令和 5 年 1～3 月(1)	令和 6 年 1～3 月(2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		0 件	84 件	84 件
上記のうち予約		0 件	84 件	84 件
利 用 団 体 数		0 団体	16 団体	16 団体
利 用 人 数		0 人	1,498 人	1,498 人
利 用 時 間		0 分	271 時間 33 分	271 時間 33 分

※ 8 階旧レストラン会議室の利用状況（令和 4 年度で貸出終了）

イオンノア店の新型コロナワクチン集団接種会場が廃止され、令和 5 年 4 月 11 日から貸出を再開したため 8 階旧レストラン会議室の貸出は令和 5 年 3 月末日をもって終了となりました。

項 目		令和 5 年 1～3 月(1)	令和 6 年 1～3 月(2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		59 件	—	皆減
上記のうち予約		59 件	—	
利 用 団 体 数		11 団体	—	
利 用 人 数		915 人	—	
利 用 時 間		214 時間 3 分	—	

(2) 報告事項

4) 第 4 回こまめカフェの開催結果について

【第 4 回こまめカフェ～新たに活躍できる場所、見つけませんか?～】開催結果

- ☆日 程 3 月 3 日(日) 午前 10 時～12 時
- ☆場 所 総合福祉会館 3 階第 3 会議室
- ☆対 象 市民
- ☆参 加 者 23 名(定員 20 名、参加申込者 26 名、欠席 3 名)
- ☆参加団体 ①点訳絵本の会野田(2 名)
- ②スクラップブッキングの会(2 名)
- ③のだ要約筆記サークル「ほたる」(3 名)
- ④特定非営利活動法人野田レクリエーション協会(5 名)
- ⑤特定非営利活動法人野田文化研究会人形劇グループ(3 名)
- ☆事 務 局 関口センター長、向佐支援補助員
- 釜田主任コーディネーター、荒井・渡邊・松本コーディネーター
- ☆内 容 ①はじめに こまめカフェの開催趣旨説明
- ②参加者の自己紹介 ③参加団体の活動紹介
- ④フリータイム ⑤参加者の感想・意見・質問等
- ⑥おわりに センター長挨拶 ⑦アンケート記入

※・参加者からは「たくさんの活動があり驚いた。」、「楽しく有意義な時間をありがとうございました。」、「参加したい活動が見つかった。」、「今後、見学に行き活動に参加したい。」などの意見がありました。

- ・参加団体からは、「団体を紹介する機会となりありがたかった。」、「他団体の方とも話ができて良かった。」、また、時間配分についてのなどの意見がありました。
- ・当日に参加団体の会員になった方がいたほか、今回のこまめカフェをきっかけに市民活動支援センターに新規登録された団体が 1 団体ありました。
- ・3 月 25 日(月)に参加団体と一緒に振り返りの会を開催し、次回の開催に向けたご意見をいただきましたので、令和 6 年度はより充実した「こまめカフェ」を開催したい。



(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

① 市民活動支援センター運営協議会

回 数	第 4 9 回	第 5 0 回
実施日	令和 5 年 4 月 2 6 日 (水)	令和 5 年 7 月 2 7 日 (木)
議 題	(1) 議案 1) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施計画(案)について ・第 6 回市民活動元気アップふえすた開催(案)について「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3」 ・相談日開設案内 (2) 報告事項 1) 令和 4 年度市民活動支援センターの登録状況(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)について 2) 令和 5 年度市民活動支援センターの登録状況(令和 5 年 4 月 1 日現在)について 3) 令和 4 年度市民活動支援センターの利用状況(令和 5 年 1 月～3 月)について 4) 第 3 回こまめカフェの開催結果について 5) 学習会(助成金)の開催結果について 6) 令和 4 年度市民活動支援センターの事業実施報告について 7) 令和 5 年度野田市市民活動団体支援補助金について	(1) 議案 1) 野田市市民活動団体支援補助金審査会委員の推薦について (2) 報告事項 1) 令和 5 年度市民活動支援センターの登録状況(令和 5 年 7 月 1 日現在)について 2) 令和 5 年度市民活動支援センターの利用状況(令和 5 年 4 月～6 月)について 3) 学習会(助成金、パソコン)の開催結果について 4) 令和 4 年度市民活動団体支援補助金取組事例集について 5) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3」第 6 回市民活動元気アップふえすたの進捗状況について 6) 野田市市民活動団体支援補助金交付規則の改正について
出席委員	竹澤会長ほか 6 委員 計 7 人	竹澤会長ほか 3 委員 計 4 人(傍聴者 1 名)
欠席委員	立山副会長	武智委員、加藤委員、名代委員、芝田委員
審 議 結 果	議案 1 件は承認されました。 また、報告事項が 7 件ありました。	議案 1 件は承認されました。 また、報告事項が 6 件ありました。

回 数	第 5 1 回	第 5 2 回
実施日	令和 5 年 1 0 月 2 5 日 (水)	令和 6 年 1 月 2 4 日 (水)
議 題	(1) 報告事項 1) 令和 5 年度市民活動支援センターの登録状況(令和 5 年 1 0 月 1 日現在)について 2) 令和 5 年度市民活動支援センターの利用状況(令和 5 年 7 月～9 月)について 3) 学習会(NPO 法人)の開催結果について 4) 野田夏まつり躍り七夕(野田よさこいフェスタ 2 0 2 3)の開催結果について 5) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3」第 6 回市民活動元気アップふえすたの開催について 6) 令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金について 7) 市民活動センター運営協議会委員の改選について	(1) 議案 1) 令和 6 年度市民活動支援センターの事業計画(案)について (2) 報告事項 1) 市民活動支援センターの登録状況について 2) 市民活動支援センターの利用状況について 3) 第 4 回こまめカフェの開催について 4) 学習会(助成金・NPO 法人・パソコン)の開催結果について 5) 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3」第 6 回市民活動元気アップふえすたの開催結果について
出席委員	竹澤会長ほか 6 委員計 7 人欠席委員加藤委員	竹澤会長ほか 5 委員計 6 人(傍聴者 2 名)
審 議 結 果	報告事項が 7 件ありました。	欠席委員 立山副会長、武智委員 議案 1 件は承認されました。 また、報告事項が 5 件ありました。

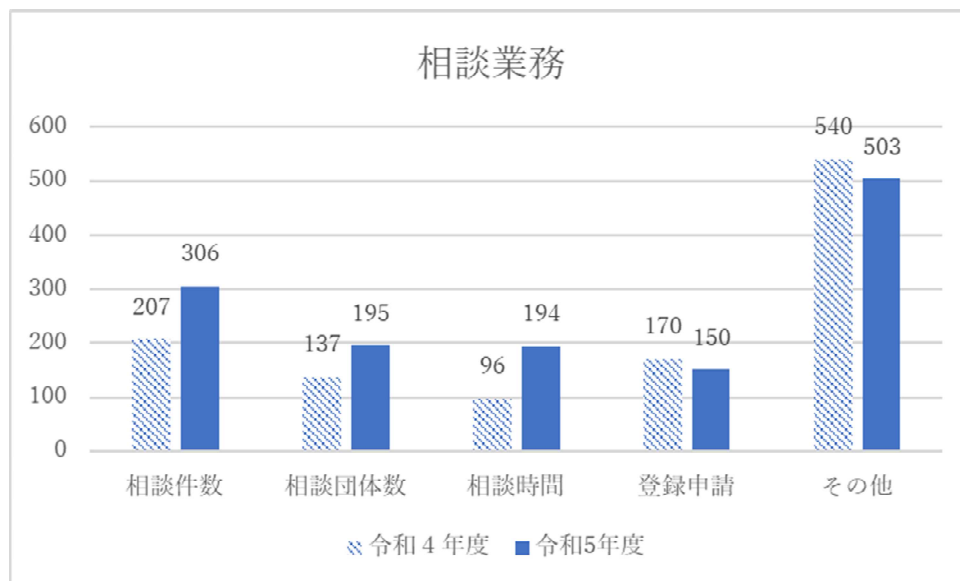
(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

② 市民活動支援センターの利用状況

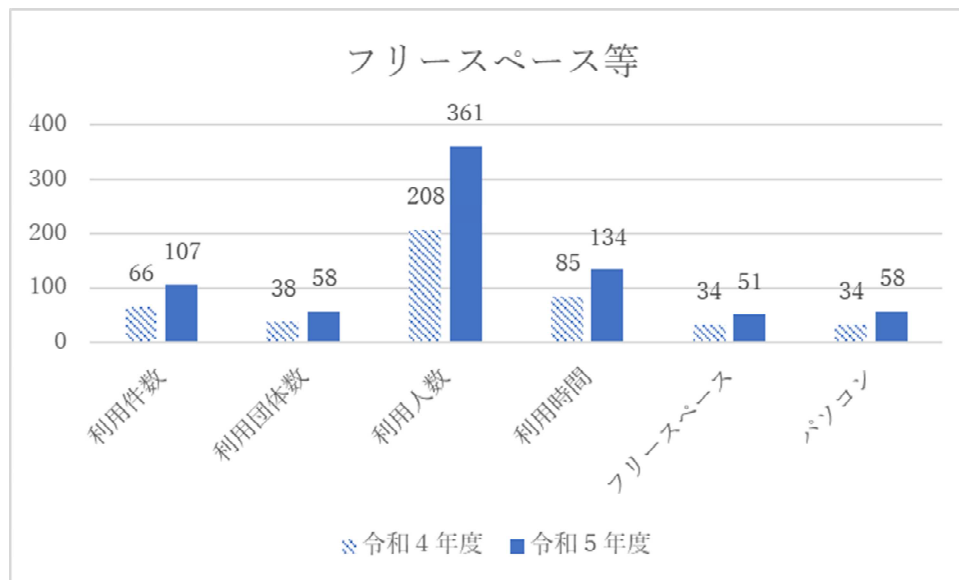
1) 相談等業務

項 目		令和 3 年度	令和 4 年度 (1)	令和 5 年度 (2)	比較 (2) - (1)
相 談	件 数	309 件	207 件	306 件	99 件
	団体数	192 団体	137 団体	195 団体	58 団体
	時 間	156 時間	96 時間	194 時間	98 時間
登録申請		124 件	170 件	150 件	△20 件
そ の 他	会議室申請	212 件	142 件	109 件	△33 件
	チラシ配架	36 件	19 件	20 件	1 件
	講座申込	27 件	23 件	8 件	△15 件
	ふえすた関連	0 件	146 件	74 件	△72 件
	挨拶	44 件	42 件	31 件	△11 件
	その他	394 件	168 件	261 件	93 件
	小 計	713 件	540 件	503 件	△37 件
合 計		1,146 件	917 件	959 件	42 件



2) フリースペース等の利用状況

項 目		令和 3 年度	令和 4 年度 (1)	令和 5 年度 (2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数		2 8 件	6 6 件	1 0 7 件	4 1 件
利 用 団 体 数		2 4 団体	3 8 団体	5 8 団体	2 0 団体
利 用 人 数		7 8 人	2 0 8 人	3 6 1 人	1 5 3 人
利 用 時 間		4 0 時間	8 5 時間	1 3 4 時間	4 9 時間
利 用 内 訳	フリースペース	1 6 件	3 4 件	5 1 件	1 7 件
	上記のうち予約	1 1 件	3 1 件	4 0 件	9 件
	団体向けパソコン	1 2 件	3 4 件	5 8 件	2 4 件

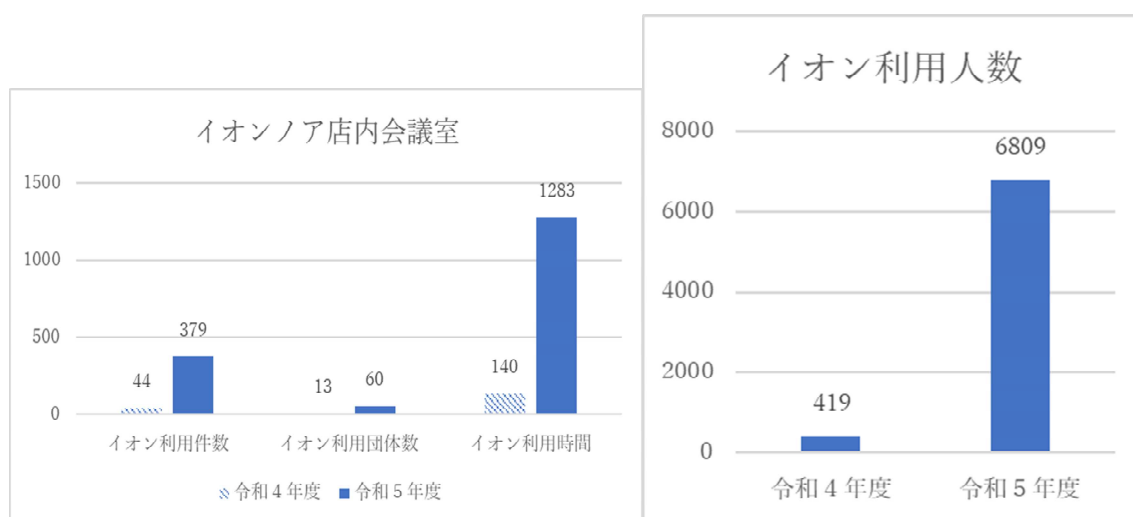


3) イオンノア店内会議室の利用状況

項 目	令和3年度	令和4年度 (1)	令和5年度 (2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数	102件	44件	379件	335件
上記のうち予約	102件	44件	379件	335件
利 用 団 体 数	37団体	13団体	60団体	47団体
利 用 時 間	336時間	140時間	1,283時間	1,143時間
利 用 人 数	1,007人	419人	6,809人	6,390人

※会議室1は、令和2年度から令和4年7月31日まで新型コロナウイルス感染対策により貸出中止、令和4年9月26日から令和5年3月26日までは新型コロナウイルスワクチン集団接種会場となったため貸出中止、令和5年3月27日から4月10日までは貸出再開準備のため貸出中止。

※会議室2は、令和4年9月26日から令和5年3月26日までは新型コロナウイルスワクチン集団接種会場となったため貸出中止、令和5年3月27日から4月10日までは千葉県議会議員選挙の期日前投票所ため貸出中止。



※ 8階旧レストラン会議室の利用状況（令和4年度で貸出終了）

イオンノア店の新型コロナワクチン集団接種会場が廃止され、令和5年4月11日から貸出を再開したため8階旧レストラン会議室の貸出は令和5年3月末日をもって終了となりました。

項 目	令和3年度	令和4年度 (1)	令和5年度 (2)	比較 (2) - (1)
利 用 件 数	182件	232件	—	皆減
上記のうち予約	182件	232件	—	
利 用 団 体 数	69団体	61団体	—	
利 用 時 間	576時間	842時間	—	
利 用 人 数	2,620人	3,372人	—	

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

③ 助成金学習会

講 座 名	助成金基礎講座 (1)
実 施 日	令和 5 年 6 月 21 日 (水)
実 施 時 間	午前 10 時～11 時 25 分
場 所	総合福祉会館 2 階 第 1 会議室
内 容	① 参加者の自己紹介 (団体の紹介とこれから申請したい希望について) ② 令和 5 年度助成金の紹介と申請準備 ③ 令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金について ④ その他個別相談等
参 加 者	3 団体・4 名

講 座 名	助成金基礎講座 (2)
実 施 日	令和 5 年 10 月 24 日 (火)
実 施 時 間	午前 10 時～11 時 25 分
場 所	総合福祉会館 3 階 市民活動支援センターフリースペース
内 容	① 参加者の自己紹介 (団体の紹介とこれから申請したい希望について) ② 令和 5・6 年度助成金の紹介と申請準備 ③ 令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金について ④ その他個別相談等
参 加 者	7 団体・11 名

○令和 5 年度民間助成金の採択結果（助成対象期間：原則令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

令和 6 年 3 月 3 1 日現在（単位：円・団体）

番号	助成団体名	内 容	採択金額	採択 団体数
1	日本郵便株式会社	2023 年日本郵便年賀寄付配分	3,491,000	1
2	独立行政法人 青少年教育機構 子どもゆめ基金 (第 1・2 次)	子どもの体験活動（第 1 次）	270,000 ～1,652,000	3
		計	2,775,000	3
		読書の普及活動（第 1 次）	189,000	1
		読書の普及活動（第 2 次）	175,000	1
		計	364,000	2
		小計	3,139,000	5
3	パルシステム千葉	コミュニティ活動助成基金	120,000 176,000	2
		小計	296,000	2
4	公益財団法人 日本生命財団	生き生きシニア活動顕彰	50,000	1
5	千葉県社会福祉協議会	ひまわり助成事業	1,070,000	1
合計	5 団体	6 事業	8,046,000	延べ 10 実質 9
前年度 (令和 4 年度)	8 団体	10 事業	7,808,441	延べ 17 実質 14

○令和 6 年度民間助成金の採択結果（助成対象期間：原則令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

令和 6 年 3 月 3 1 日現在（単位：円・団体）

番号	助成団体名	内 容	採択金額	申請 団体数
1	日本郵便株式会社	2024 日本郵便年賀寄付配分	230,000	1
2	独立行政法人 青少年教育機構 子どもゆめ基金 (第 1 次)	子どもの体験活動	55,000 ～1,900,000	3
		計	2,396,000	3
		読書の普及活動	205,000	1
		小計	2,601,000	4
3	一般社団法人セブンイレブン記念財団	地域美化助成	87,380 190,000	2
		小計	277,380	2
合計	3 団体	4 事業	3,108,380	7

○令和 6 年度民間助成金の申請状況（助成対象期間：原則令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

令和 6 年 3 月 3 1 日現在（単位：円・団体）

番号	助成団体名	内 容	申請金額	申請 団体数
1	公益財団法人 日本生命財団	生き生きシニア活動顕彰	50,000	1
合計	1 団体	1 事業	50,000	1

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

④ パソコン学習会

講座名	パソコン初心者講座「Word 基礎」(計画) ※参加希望者がなく中止
実施日	令和 5 年 6 月 29 日(木) 午前 10 時～12 時
場 所	市民活動支援センター フリースペース
内 容	Word 基礎を使って簡単なチラシ作り

講座名	パソコン初心者講座 「Excel 基礎」
実施日	令和 5 年 12 月 22 日(金) 午前 10 時～12 時
場 所	市民活動支援センター フリースペース
内 容	名簿や現金出納帳を作りながら、Excel について学ぶ
参加団体	3 団体・3 名

⑤ NPO 法人会計学習会

講座名	NPO 法人会計基礎講座 (1)
実施日	令和 5 年 7 月 26 日(水) 午前 10 時～午後 3 時
場 所	午前の部 市民活動支援センター フリースペース 午後の部 総合福祉会館 3 階 第 3 会議室
内 容	午前の部 午前 10 時～12 時 NPO 法人会計基礎 午後の部 午後 1 時～3 時 個別指導
講 師	認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 会計担当スタッフ 田沼 淳子氏
参 加 者	午前の部 4 法人 7 名 午後の部 3 法人 3 名

講座名	NPO 法人会計基礎講座 (2)
実施日	令和 5 年 10 月 20 日(水) 午前 10 時～午後 3 時
場 所	総合福祉会館 3 階 第 3 会議室
内 容	午前の部 午前 10 時～12 時 NPO 法人会計基礎 午後の部 午後 1 時～3 時 個別指導
講 師	認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 会計担当スタッフ 田沼 淳子氏
参 加 者	午前の部 2 法人 3 名 午後の部 4 法人 4 名

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

⑥ 市民活動つうしん

号 数	第 4 1 号 - 1 (一般市民)	第 4 1 号 - 2 (登録団体)
発 行 日	令和 5 年 5 月 1 5 日	令和 5 年 5 月 1 5 日
配布方法等	公民館等掲示・配布・ホームページ A 4 両面	登録団体配布・ホームページ A 4 ・両面
1 面	＜市民活動を始めてみませんか＞ 《スタート》・市民活動を始めてみたい！ ・気になる団体がある ・市内にどんな団体があるか知りたい ・自分で団体を立ち上げたい 《市民活動支援センターを利用してみませんか？ 相談日のご案内》	＜令和 5 年度市民活動団体支援補助金採択団体紹介＞ ・組織基盤強化支援（設立 5 年未満） 4 団体 ・事業発展支援（設立 5 年以上） 3 団体 ＜補助金でどんな活動をしましたか？＞ ・天空（よさこいソーラン） ・和の響会
2 面	＜登録団体からのお知らせ＞ ・おもちゃ病院 野田 ・学習支援ボランティア ＜市民活動団体紹介＞ ・コトニコおやこ ・スクラップブッキングの会 ＜支援センター未登録団体登録案内＞	＜けいじばん＞ ・相談日開設案内 ・第 4 9 回運営協議会開催結果報告 ・臨時休館のお知らせ ・コーディネーター募集案内 ・第 6 回元気アップふえすた参加団体募集 ・学習会のご案内 助成金基礎講座（1） パソコン初心者講座「Word 基礎」 NPO 法人会計基礎講座（1）

号 数	—	第 4 2 号 (登録団体)
発 行 日	—	令和 5 年 7 月 1 5 日
配布方法等	—	登録団体配布・ホームページ A 4 ・両面
1 面	—	＜登録団体紹介＞ ・野田市手話サークルけやきの会
2 面	—	＜けいじばん＞ ・会議室・フリースペースの利用案内 ・学習会の開催報告 助成金基礎講座（1） ・第 6 回市民活動元気アップふえすた進捗状況 ・助成金募集のお知らせ ・掲載記事募集（イベント・会員募集） ・新規登録団体紹介（6 団体）

号 数	第 4 3 号 - 1 (一般市民)	第 4 3 - 2 号 (登録団体)
発 行 日	令和 5 年 9 月 1 5 日	令和 5 年 9 月 1 5 日
配布方法等	公民館等掲示・配布・ホームページ A 4 両面	登録団体配布・ホームページ A 4・両面
1 面	<登録団体紹介> ・ 特定非営利活動法人野田子ども劇場	<登録団体紹介> ・ 特定非営利活動法人野田子ども劇場
2 面	<けいじばん> ・ 第 6 回元気アップふえすた開催案内 ・ 野田よさこいフェスタ開催結果 (登録団体からのイベント案内) ・ N P O 法人野田文化研究会 ・ N P O 法人せっけんの街野田地区 ・ 野田の教育を考える会 ・ おはなしグループ「ゆう」 (会員募集案内) ・ 和の響会	<けいじばん> ・ 第 6 回元気アップふえすた開催案内 ・ 野田よさこいフェスタ開催結果 ・ 令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金 ・ 第 5 0 回運営協議会開催結果報告 ・ 学習会のお知らせ (助成金基礎講座 2・N P O 法人会計基礎 2) ・ 新規登録団体紹介 (2 団体)

号 数	第 4 4 号 - 1 (一般市民)	第 4 4 号 - 2 (登録団体)
発 行 日	令和 5 年 1 0 月 1 5 日	令和 5 年 1 0 月 1 5 日
配布方法等	公民館等掲示・配布・ホームページ A 4 両面	登録団体配布・ホームページ A 4・両面
1 面	・ 第 6 回市民活動元気アップふえすたの開催案内 ・ のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3 と称して、市民ふれあいハートまつりと福祉のまちづくりフェスティバルと同時開催 ・ 健康スポーツ文化都市宣言記念	・ 第 6 回市民活動元気アップふえすたの開催案内 ・ のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3 と称して、市民ふれあいハートまつりと福祉のまちづくりフェスティバルと同時開催 ・ 健康スポーツ文化都市宣言記念
2 面	・ 3 つのイベントの会場案内	・ 野田市市民活動団体支援補助金募集 ・ 第 4 回こまめカフェの開催予定 ・ パソコン学習会開催案内 ・ 新コーディネーター紹介 ・ 臨時休館のお知らせ ・ 市民活動支援センター・登録団体紹介冊子

号 数	—	第 4 5 号（登録団体）
発 行 日	—	令和 6 年 1 月 1 5 日
配布方法等	—	登録団体配布・ホームページ A 4 ・両面
1 面	—	<第 6 回元気アップふえすた開催報告> ・市民ふれあいハートまつりと福祉のまちづくりフェスティバルと同時開催 ・のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2 0 2 3 ・健康スポーツ文化都市宣言記念
2 面	—	<けいじばん> ・第 4 回こまめカフェ参加者募集 ・学習会の開催報告 NP0 法人学習会 助成金基礎講座（2） パソコン学習会 ・助成金募集のお知らせ ・第 5 1 回運営協議会開催結果報告 ・市民活動支援センターの登録更新案内 ・新規登録団体紹介（6 団体）

号 数	—	第 4 6 号（登録団体）
発 行 日	—	令和 6 年 3 月 1 5 日
配布方法等	—	登録団体配布・ホームページ A 4 ・両面
1 面	—	<登録団体紹介> ・雲雀ハーモニカクラブ
2 面	—	<けいじばん> ・助成金情報 ・掲載記事募集（イベント情報・会員募集） ・第 4 回こまめカフェ開催結果報告 ・第 5 2 回運営協議会開催結果報告 ・市民活動支援センターの登録更新案内 ・新規登録団体紹介（1 団体）

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

⑦「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2023」

第 6 回市民活動元気アップふえすた

名称	健康スポーツ文化都市宣言記念 「のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2023」第 6 回市民活動元気アップふえすた ちば県民活動 P R 月間賛同行事	
目的	① 市民活動団体の活動を多くの市民に知ってもらい市民活動への関心を広げる。 ② イベントを楽しみながら市民活動団体同士や市民との交流を図る。	
日時	令和 5 年 11 月 19 日 (日) 10 時～15 時 (18 日は準備)	
会場	中央公民館・総合福祉会館・時計の広場 野田ガスホール(文化会館)ロビー (スタンプラリー記念品交換場所)	
内容	・各会場での市民活動団体等の展示や実演・体験等を通しての団体同士や市民との交流 ・交流のための交流広場やチーバくんなどのキャラクターとの写真撮影等 ・各会場への集客とイベントを楽しんでいただくためのスタンプラリーの開催	
	目 標	成 果 ※ () 内前年度比
参加 団体 数	第 6 回市民活動元気アップふえすた 26 団体 3 イベント合計 66 団体	20 団体 (△6 団体) 57 団体 (△6 団体)
参 加 者 数	3 イベント合計 1,000 人	949 人 (△22 人) 内 訳 スタッフ、出演者 549 人 (56 人) 来場者 400 人 (△78 人) ※スタンプラリー参加者 227 人 (△22 人)
		上記のうち第 6 回市民活動元気アップふえすた スタッフ、出演者 189 人 (△56 人)

(2) 報告事項

5) 令和 5 年度市民活動支援センターの事業実施報告について

⑧第 4 回こまめカフェ

【第 4 回こまめカフェ～新たに活躍できる場所、見つけませんか?～】

☆日 程	3 月 3 日(日) 午前 1 0 時～ 1 2 時
☆場 所	総合福祉会館 3 階第 3 会議室
☆対 象	市民
☆参 加 者	2 3 名(定員 2 0 名、参加申込者 2 6 名、欠席 3 名)
☆参加団体	①点訳絵本の会野田(2 名) ②スクラップブックの会(2 名) ③のだ要約筆記サークル「ほたる」(3 名) ④特定非営利活動法人野田レクリエーション協会(5 名) ⑤特定非営利活動法人野田文化研究会人形劇グループ(3 名)
☆事 務 局	関口センター長、向佐支援補助員 釜田主任コーディネーター、荒井・渡邊・松本コーディネーター
☆内 容	①はじめに こまめカフェの開催趣旨説明 ②参加者の自己紹介 ③参加団体の活動紹介 ④フリータイム ⑤参加者の感想・意見・質問等 ⑥おわりに センター長挨拶 ⑦アンケート記入

⑨野田夏まつり躍り七夕(野田よさこいフェスタ 2 0 2 3)

☆日 時	8 月 6 日(日) 午後 6 時～午後 8 時
☆場 所	けやき夢ロード 路上
☆参加者	・野田よさこい躍り協議会(5 団体) ①特定非営利活動法人野田子ども劇場 野田組 ②嬢 S H O W 輝龍 ③特定非営利活動法人野田文化研究会 おどりこ隊 ④Y O S A K O I 連 桜舞 ⑤天空(よさこいソーラン) ・よさこいソーラン 野田白龍会 ・特別参加 東京理科大学 Y o s a k o i ソーラン部 約 1 1 0 名 ・市民活動支援センター 職員 5 人
☆内 容	・旗の競演①・② ・全員での乱舞 3 曲(願 G A L A ! 等) ・チーム演舞 7 団体 ・全員での乱舞 4 曲(どっこいしょ等)

(2) 報告事項

6) - 1 令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金について

令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金については、組織基盤強化支援の補助の新規申請が 3 団体、継続申請はありませんでした。また、事業発展支援の補助の申請が 2 団体ありました。

令和 6 年 2 月 15 日に開催した野田市市民活動団体支援補助金審査会での審査の結果、以下の団体が令和 6 年度の補助対象団体として採択されました。

令和 6 年度野田市市民活動団体支援補助金交付決定団体

■組織基盤強化支援（設立 5 年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	交付決定額
新規	沢昌囃子保存会	練習環境の向上のための締太鼓及び大拍子の修理用消耗品等の購入、伝統芸能の継承及び会員拡大のために開催する発表会用の絆纏の作成	100,000 円
	スクラップブッキングの会	スクラップブッキングの普及及び会員の獲得のための体験会等の開催に必要なチラシの作成及び備品等の購入	100,000 円
	clean correct 地域みらい環境サポート	環境美化活動のための作業ウェアの購入	100,000 円
合 計			300,000 円

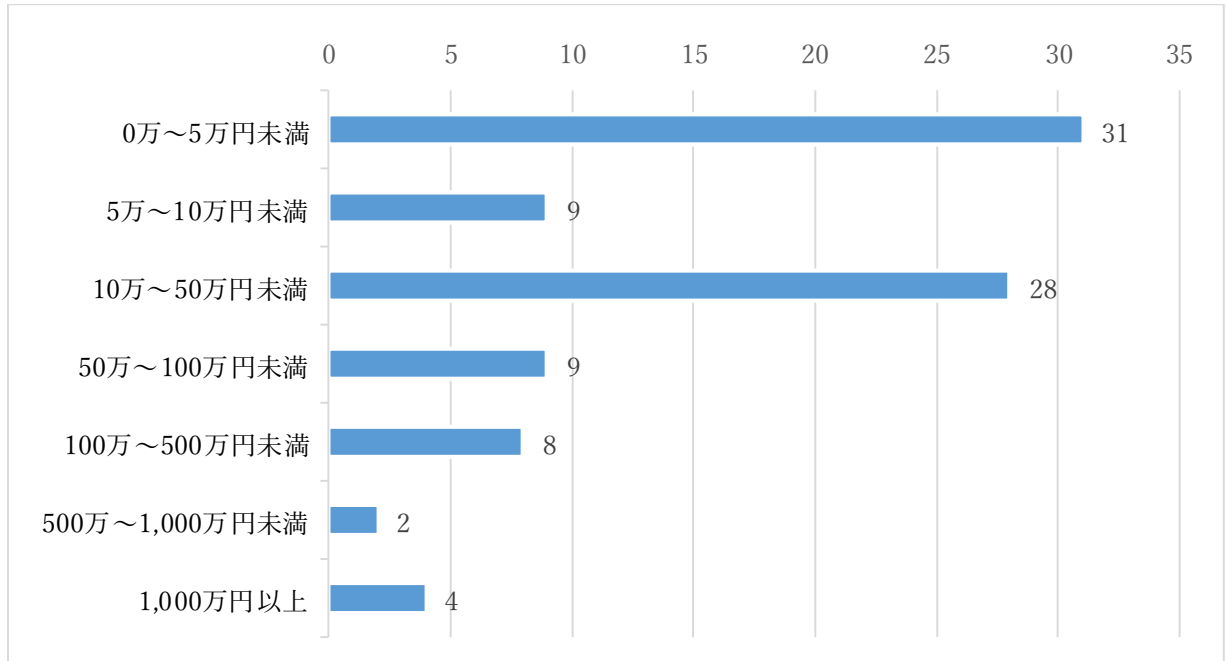
■事業発展支援（設立 5 年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	交付決定額
野田市中途失聴者・難聴者の集い「みみづくの会」		会員拡大と市民への周知のための「耳・聞こえの体験・相談会」の開催に必要な要約筆記者・相談員の謝礼、チラシ及びポスター等の作成	116,000 円
特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク		会計処理及び運営管理等を通して後継者の育成を図るためのパソコンの購入	143,000 円
合 計			259,000 円

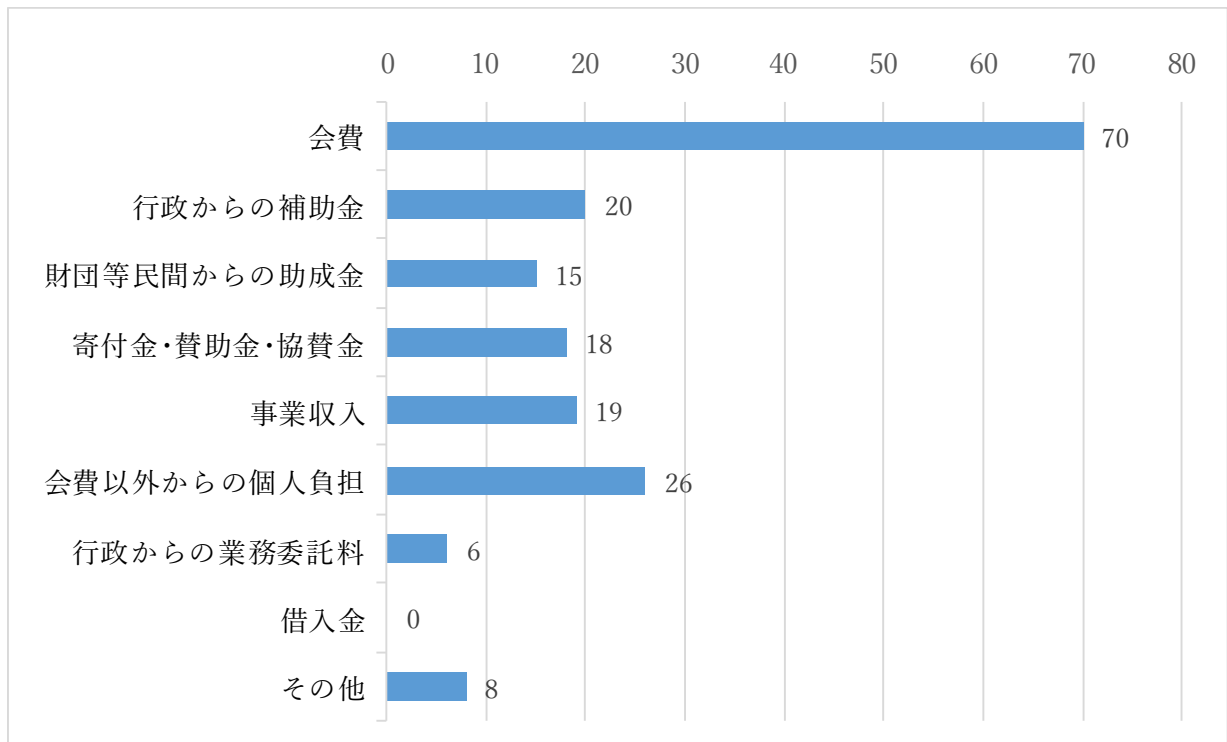
市民活動団体に関するアンケート結果 回答数92団体

1. 団体の活動について

(1) 過去 3 年間の平均的な年間活動費用はどれくらいですか。(回答数 : 91)



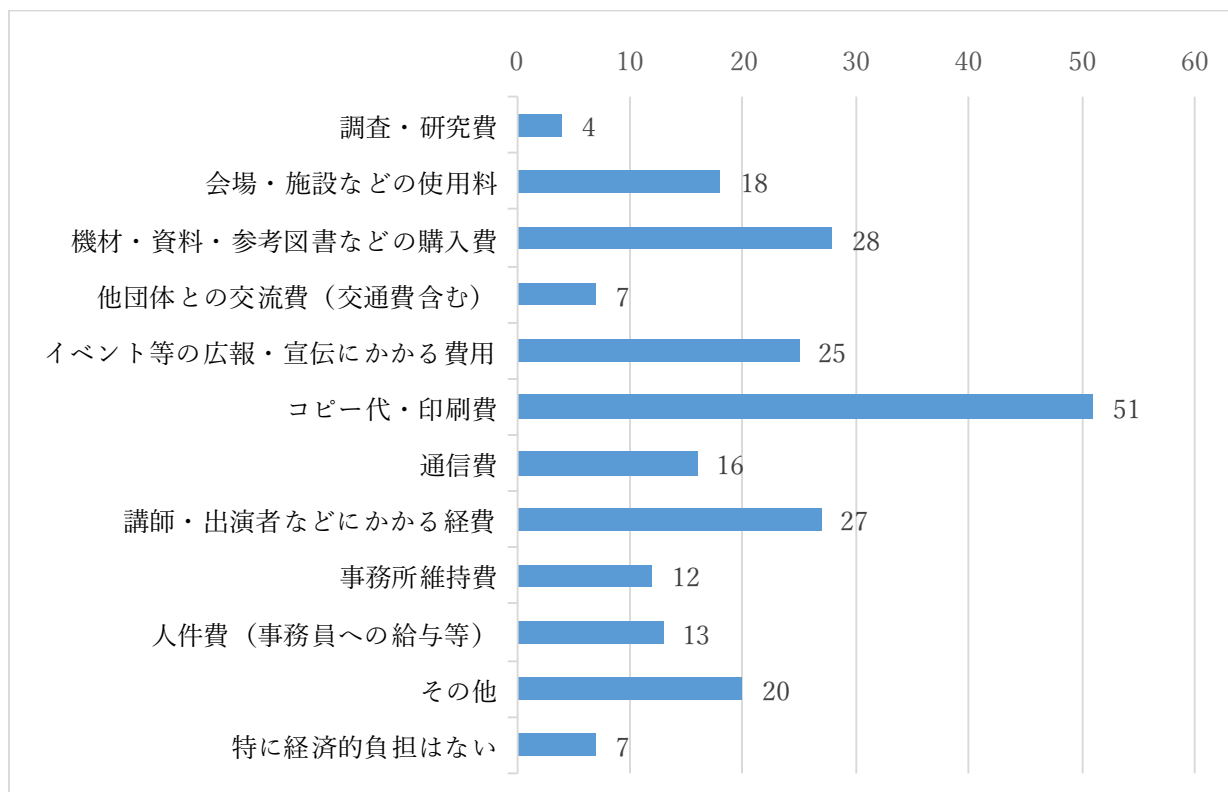
(2) 貴団体の主な収入源は何ですか。(金額の多い順に 3 つまで)



※事業収入は、バザー、参加費、出版物、チケット等である。

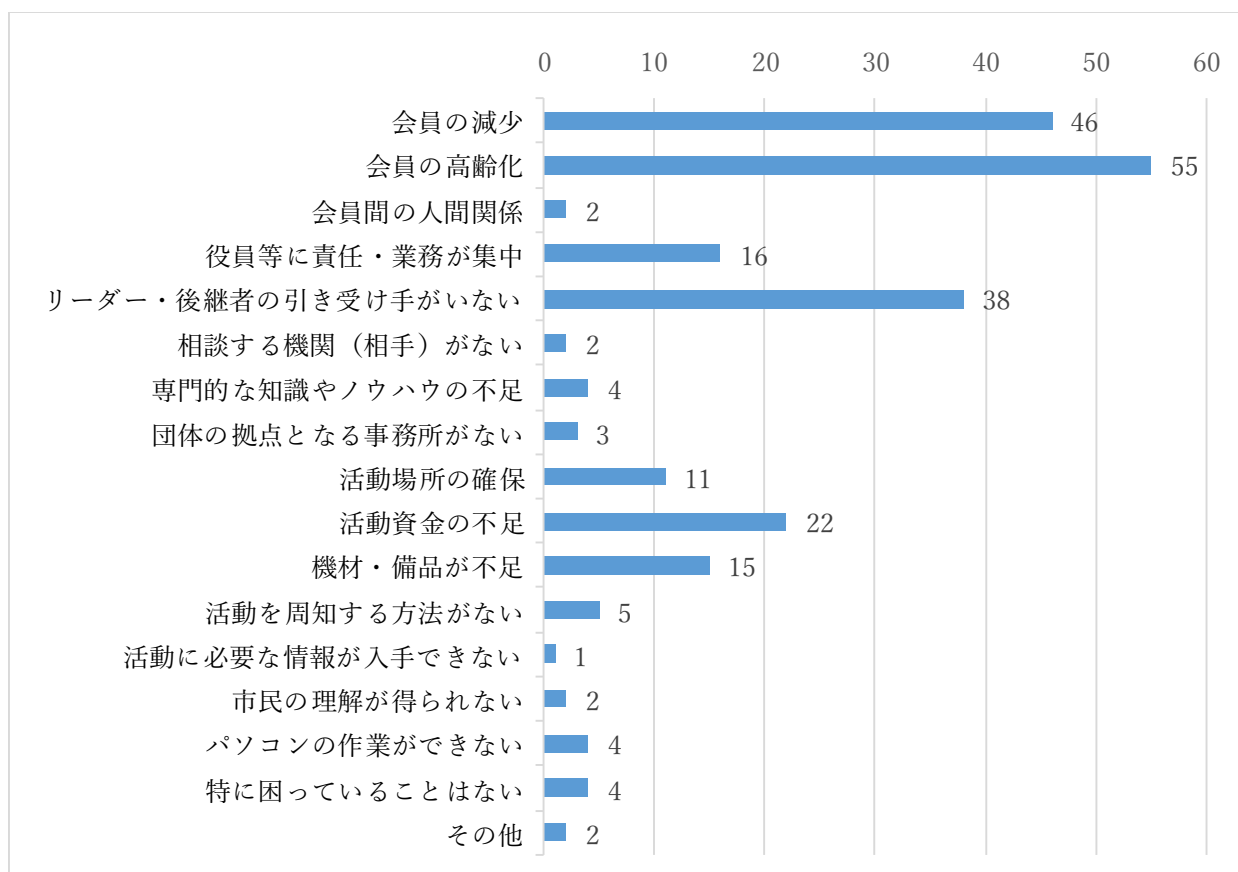
※その他・・・イエローレシート、お車代、謝礼、報酬、教材等販売収入

(3) 貴団体の負担となっている主な経費は何ですか。(金額の多い順に3つまで)

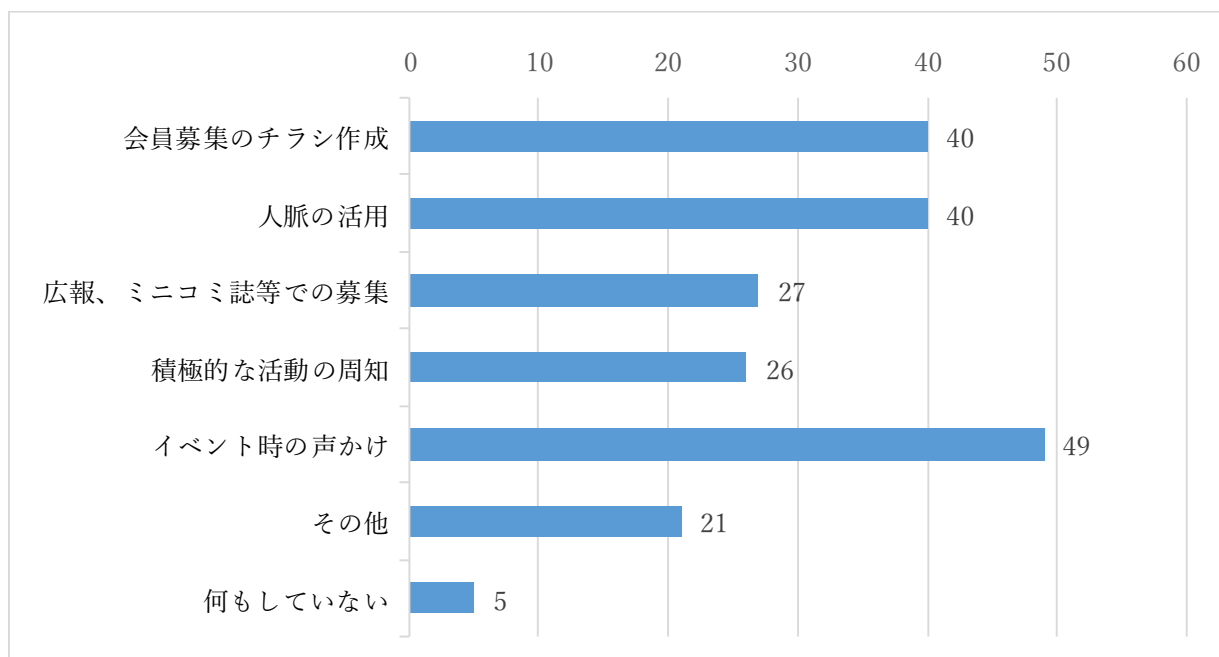


※その他…下部組織への補助金、会議弁償費、事業費、Google サイトの運用費
衣装代、障がい者との交流会、スポーツ保険料、保護猫医療費

(4) 活動する上で困っていることはありますか。(3つまで回答)



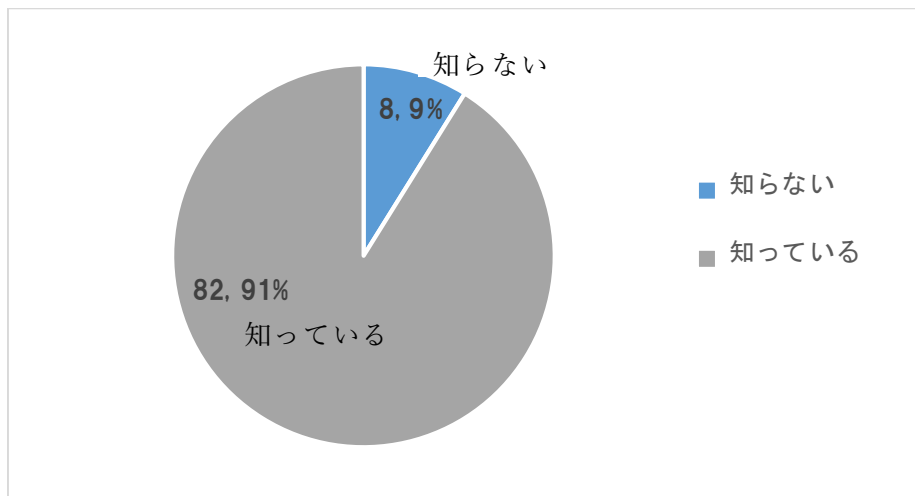
（５）現在、市民活動団体の担い手不足が大きな問題となっています。貴団体で会員を増やすために行っていることは何ですか。（該当するもの全て回答）



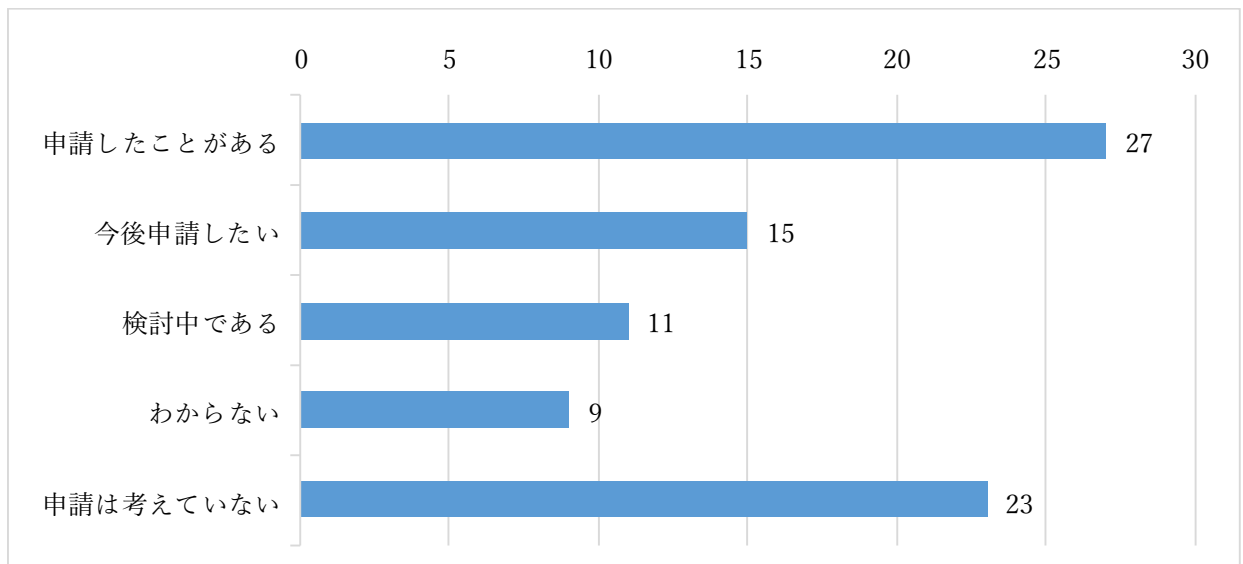
※その他・・・団体ホームページ掲載、無料講習会や講座の開催、イベントでの勧誘、SNS での発信、賛助会員から正会員へのシフト、口コミ

2. 野田市市民活動団体支援補助金について

(1) 野田市市民活動団体補助金をご存じですか。



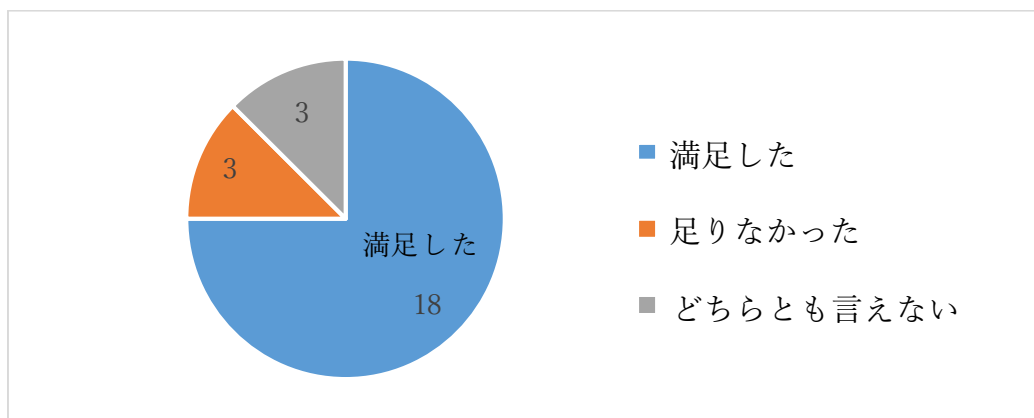
(2) 申請したことがありますか、また今後申請したいですか。



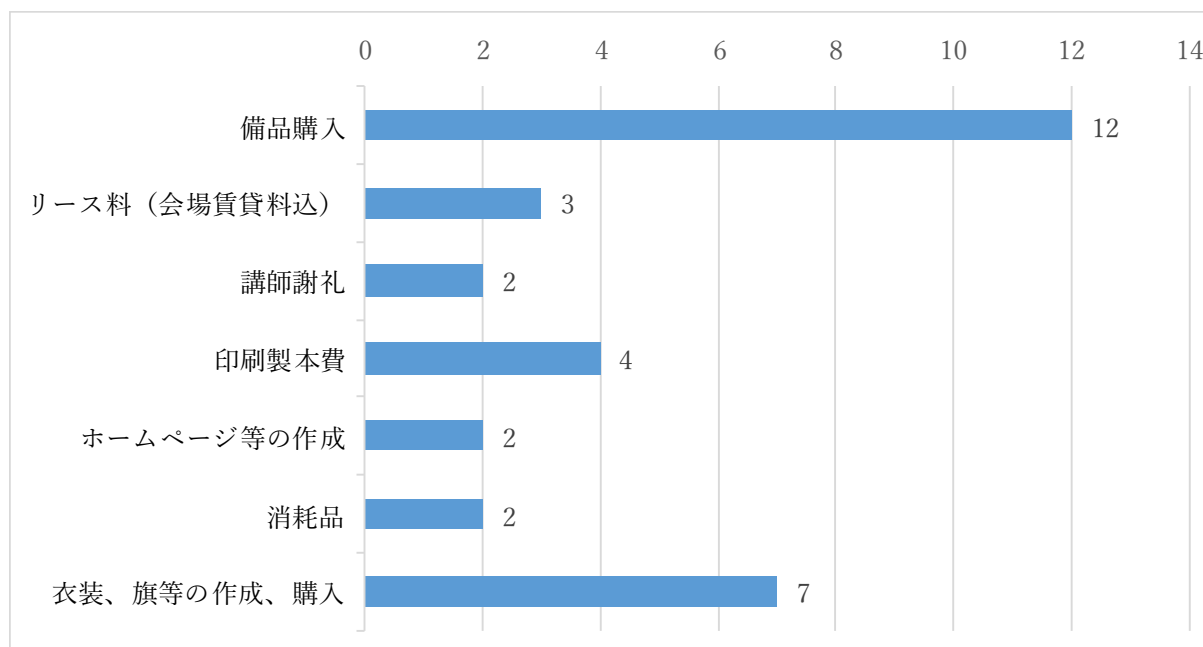
【申請は考えていない理由】

- ・他助成金交付中で資格がない
- ・別途、市の補助金を受けているため
- ・資金が足りているため
- ・寄付金で活動が可能のため
- ・手続きが大変
- ・行政に縛られていたくない
- ・交付条件に適應していない
- ・業務委託を受けている為

（３）補助金交付を受けた団体へ伺います。補助金額は、満足できる金額でしたか。



（４）補助金交付を受けた団体へ伺います。補助金は、どのような用途に活用しましたか。

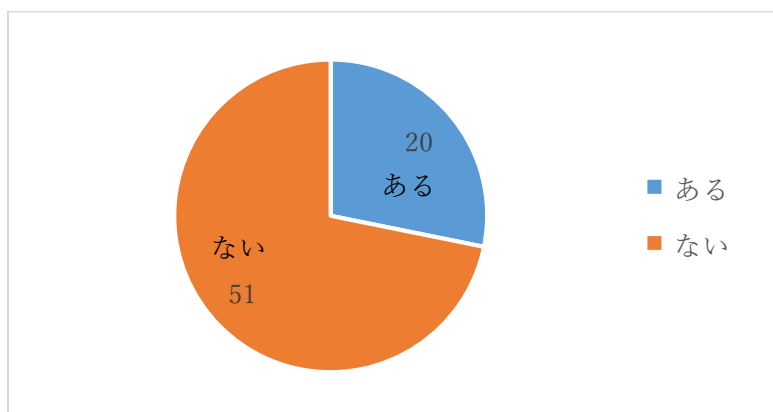


（５）補助金の交付を受けてから貴団体の活動に変化はありましたか。

- ・イベント（クイズ体験）が活性化した（盛況になった）
- ・ワークショップ内容の充実等で良い変化がありました
- ・メンバー同士の一体感が生まれた。
- ・ダンスレベル・コール技術の向上、クラブ運営のノウハウの伝授、近隣クラブとの交流、土曜例会（昼間）の創設、クラブ員の例会への積極的な参加、ラウンドダンスへの新たな取り組みができた
- ・広い会場での活動に有効だった
- ・甚句公演の見栄え・出来栄が向上し、参加されたお客様の満足度及びやりがい醸成が図れた
- ・購入した楽器を使用して、練習・各種イベントで演奏しました。楽器が増えたことにより、演奏の幅も広がった

- ・広報活動の強化が図られたが、会員増員までの実績がない
- ・小型のポータブルアンプで各施設への訪問時に持ち運びが楽で、歌や踊りの音楽として非常に役立っている
- ・イベント演奏時のボリュームが増した
- ・捕獲件数が増えたが対応できるようになった。
- ・NODA 産 FOOD フェスタ等のイベント時に会員募集のチラシを活用し、積極的にアタックしたが、具体的成果は道半ばである
- ・本部からの借り入れ等の負担、煩わしさの解消になった
- ・機器保有で活動プランの立案等が容易になった
- ・月例会、学習会でスピーカー活用で聞きづらさが解消し、意見交換が活発になった
- ・のぼり、横断幕等の使用により開院が明示できるようになった
- ・講演会での準備がしやすくなり、会員が少しずつ増えた
- ・やりがいが出来た
- ・発表に向けての練習に熱が入り、発表の時には新しい鳴子で、皆とても喜んで元気よく踊れて楽しい
- ・活動が大きく展開した
- ・パソコンを活用して参加申込フォームからの募集に役立った
- ・のぼり旗は毎回の活動に使用している
- ・のぼり旗は来場者の目印としてわかりやすく周囲への PR になりとても良い
- ・補助金交付は野田市からも活動を応援してもらっている（社会貢献に向けた活動である認識が）ことが会員にわかりやすく、団体に活気が出た
- ・プリント作成が容易になった
- ・作成したタペストリーの利活用で展示がしやすくなり、見栄え良く会の考えを示すことが出来た。
- ・農園の入り口に憩いの場を作り、ゆっくりと休め、交流の場として魅力的だ
- ・現在、市が取り組むえんがわ事業に活用できている
- ・直接的な会員増加には寄与しなかったが、団体の知名度・認識度はアップした。聴覚障がい者に対する認識度、補聴器、補聴援助機器、要約筆記の配慮等について理解されたと思う
- ・聴覚障害者カード（耳が聞こえないカード）をいつも持ち歩いている

(6) 現在、資金不足が理由で活動が出来ないことがありますか。



「ある」と答えた団体の意見

- ・講師（師匠）を定期的に呼べず、稽古が出来なくなる。
- ・外部にコピーを取りに行ったり、冬期のイベント時に衣装が統一できず悩んでいます。
- ・会員＆参加者募集広報活動、会員スキルアップ研修ができない。
- ・会計等の事務業務ができない。
- ・横断歩道で旗振りをしているが、古くなり音のでるものが欲しい。
- ・検証のための現地研修ができない。
- ・身障者見守りホルダー、シールの無料配布範囲地区を縮小。
- ・実費等（食材費・会場費・保険代など）は参加費として集めるので活動はできる。しかし、スタッフ経費が出せないでいる。スタッフ経費を出せば更なるスタッフのモチベーションが上がると思うが、現実には資金がないのでできない。スタッフの情熱のみで成り立っていることに感謝するが団体の継続に影響していると考える。
- ・スタッフ不足だが資金がなく募集できない。
- ・プリント作成の基になる参考書、問題集不足。
- ・後継者育成、引き継ぎができない。
- ・今後、コロナ禍からの回復によりイベント等の復活が予想されます。しかし、現状の会の資金ではそれらのイベントに対応しきれない状況にあり、会の考えを伝える場がなくなります。但し、2023年の産業祭参加では野田市ボランティア連絡協議会からの出展料支援及び環境保全課からのテーブル・椅子とグッズ等の提供を頂きました。
- ・トイレがありません。園芸に活用する資材・資金が足りません。
- ・会員交流会や学習会、見学会等。
- ・各種の援助機器を供して「体験・相談会」の開催。
- ・食堂、会場費、米代、食材費などが不足。
- ・自分で絵本を購入している。
- ・マット（SEE）などが古くなり買う際に資金が足りない。
- ・活動人数が備品、道具の数より多く、参加した際に不便が発生した。
- ・県内外の活動、イベントの交通費、参加費が全て自己負担のため、なかなか参加できない。

(7)野田市市民活動団体支援補助金に関するご意見やご要望がありましたらお書きください。

- ・ゆめ基金等受けているが、重複しない事業支援（講座やイベント等）の補助制度があると一層市民、団体や地域との連携、活性化に貢献できます。
- ・支給要件（特に繰り返し申請要件）を緩和して欲しい。
- ・補助金は、大変助かりました。更なる活動につなげていけると思います。又、会場費の減免は、とても有り難いと思いました。
- ・手続きの上で、審査が難しいと聞いています。ハードルを低くした方が申請しやすいと思う。
- ・支援補助金については、大変結構な制度だと思っております。今後も希望する活動団体等には支給してください。
- ・公演時プログラム等でカラーコピーを使用するが、コピー代がかさむ、年間補助金として活動費（コピー代他）を継続して補助いただけると、会・個人負担が減少し活動が活性化する。
- ・活動の為に必要な講師代が容易に助成いただける方法又は定期的に補助としていただける制度を望みます。
- ・おかげさまで足りない楽器をそろえることができ、活動の幅が広がりました。ありがとうございました。
- ・野田市の支援補助金が平成 29 年に申請、受領しているが、その後 7 年を経過しているので申請を検討しています。
- ・申請時のプレゼンテーションが負担。
- ・申請を検討の際には、市民活動支援センターのアドバイスを受けたいと思います。
- ・日々の技術の研鑽に筆記用具なども少し高めの物や、ロール紙、A4 用紙なども多く使います。しかし、イベント開催にはあまり費用がかからないため、補助金申請までには至りません。少額でも申請できるようなまたは、技術ボランティアサークルには一定の助成があると助かります。
- ・支援補助金を知りませんでした。あまり補助金について PR がなされていないように感じます。
- ・各支援の補助団体数を各 5 団体に。参加団体総数に対して 3 団体は少ない気がします。
- ・補助率を同一に。9/10 以内に。各補助金には上限がある。
- ・特に新しい活動を立ち上げる際に大きな助けになるだろうと思うが、運用の実態については、受けたことがないので、よくわからない。活動内容や状況にあう使い方ができると良いと思う
- ・主に高齢者の団体なので、全額補助でお願いしたい。
- ・他地区のガーデニングの見学、専門家の研修等を行いたい、資金がない為、各個人負担にならざるを得ないので、少しでも補助があれば助かります。
- ・支援補助団体数が少なくてあてにできない。
- ・補助金の延長。
- ・自己資金の割合を下げしてほしい。
- ・事業発展支援は、現行のままで良いと思う。
- ・組織基盤強化支援は 1 団体 10 万円、1 年間を提案したい。新しい団体は 3 年の見通しを立てた活動は難しいと思う。ただし、5 年未満の団体は必要なら毎年申請できるようにしたい。

交付団体数は、それぞれ最大 3 団体としたい。年間交付額は 90 万円に見直しを提案する。

- ・自己資金の割合を下げしてほしい。
- ・自己資金の充当が難しい。自己資金の割合を見直してほしい。
- ・補助金は市民活動団体にとって大変大きな支えになっています。成果が期待できる活動には 100%の補助金投入と成果結果の報告を求めています。弱小な団体では自己負担も厳しい状況にありますので、負担割合の見直し等をお願いします。税金の活用なので、慎重に運営して頂きますように希望いたします。今後、申請等を検討します。
- ・真に必要な団体に補助が使用されますようにお願いします。それには審査決定が重要と思われます。
- ・活動の目的が、関係・共通する複数の団体が協働し、まとめて補助金の申請ができるようにして欲しい。補助金額枠を広げるにより、規模拡大してより有意義な活動内容が出来る。
例えば聴覚障がいに関わる情報提供の場が非常に少ない。新生児の聴覚スクリーニングの助成制度が出来ても情報提供並びに検査体制、その後、言語習得訓練体制が整っていない。申請時や小児、学童の家庭にも最新の医療や各種の補聴機器の情報提供の場を提供したい。医療関係者と人口内耳メーカー、補聴器メーカーの各講師を招き、最新の人工内耳や補聴機器、各種補聴援助機器の展示・講演会の場を提供し、関係する小児・学童の家庭への情報提供並びにフォローしたい。また、文字情報を提供する要約筆記の機材や発展しつつある最新の音声文字変換システムなどのデモンストレーションを含めての事例紹介等、聴覚障がい者に役立つ総合的な意思疎通支援方法による総合的なサポート事例を紹介し、あまり理解・認知されていない聴覚障がい者に対する各種の合理的配慮の認識を高め、バリアフリーの福祉のまちづくりに役立ててもらいたい。
- ・手書きでもっと簡単にできたらうれしいです。
- ・詳しく教えてほしい。
- ・補助率を 100%にしてほしい。
- ・受給していないので不明です。
- ・申請の方法。
- ・現在申請中ですよろしくお願いします。

3. 野田市の市民活動支援に関するご意見や市に期待することがありましたら、お書きください。

－会議室予約関係－

- ・市民活動の会場確保に苦勞している。特に体育館や公共施設の場合、2 か月先の抽選待ちとなっている。まめメールにイベント配信で市民活性化に貢献。対象：登録団体かつ後援行事の特典にすることで、官民の更なる連携強化が図れます。
- ・市民活動支援部門は、イオンや駅などより生活に近い場所に設けて欲しい。
- ・会場予約について、ネットでの公民館予約は、会場に行かなくても済むようになり、便利になりました。落選した場合、会場確保が大変で、総合福祉会館、コミュニティ会館、イオンノア、樺のホールについても、ネット予約ができるように、お願いいたします。
- ・Zoom の使い方などわかりやすく教えて頂いた事や会議室の予約が取れず困っていた時に、事務所内のブースをお借りできた事など大変ありがたく思っています。
- ・公民館予約がインターネットで出来るようになり、大変助かっています。補助金のことなども教えてくださいありがとうございます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・毎週実施している会場の借上げ（無料）が負担なくできるようにしてほしい。現状が獲得競争になっている。
- ・サークルの悩みは、部屋確保なので、安定して使える部屋が出来れば不安がなくなります。
- ・イオンオア店会議室1・2は床に綿ぼこりがたくさんある。化学モップ（使い捨てシートと柄）を置いてほしい。黄色のモップはぼこりを取り除くには不向きです。

－助成金－

- ・私たちの会は人員が不動的であり、定款又は規約等を定めていないため、会独自の支援補助金の申請は行っておりません。別の団体の活動に参加させて頂いており、支援補助金により買い入れた器具を使用させてもらっております。従って、今後もその団体の申請時には、この様な単独申請を行っていない団体が合併されていることもご承知おきください。
- ・民間団体の助成金情報提供を引き続きお願いします。パソコンの講習もやってほしい。申請書作成と指導は、大変助かりますので今後もお願いします。
- ・ボランティア団体（非営利団体）に特別枠を設けていただき、より活動へのサポートをしてもらえたら野田市民への豊かさや困り事にスポットが当たり、スマートに活動への尽力ができると思いました。また、補助の対象を増やしてほしいです。

－団体の交流・協働－

- ・現状シニア世代での活動が主体で世代間交流が少ない。若手（大学、高校、中学等含む）団体、市民と一緒に活動できる機会づくりの支援を希望します。公民館「出前スマホ教室」がとても役に立ちました。市民活動相談も各施設に「出前（連絡先等）掲示」することで、一層身近な窓口になると思います。
- ・ボランティア等において、他団体とコラボして出演できるように調整機関があると楽しいと思います。
- ・ジャンルで催しがある場合、「野田市の〇〇」という大きな枠で市でバックアップして欲しい。「〇〇で町おこし」など、単独で開催するのではなく市の活動支援として一体のものとして行ってもらいたい。市民活動団体を活用されたい。
- ・市のイベントに動物を実際連れて参加できるものがあたらご紹介ください。
- ・運営のための講座だけでなく、各団体の活動を学んでもらう講座実施（当団体であれば、環境学習講座など）や公民館など市が実施する講座への講師として団体から派遣するなどしてはどうか。
- ・支援センターさんには、幾多の助言・アドバイスをいただき感謝しています。引き続きよろしくお願いします。同種団体間の交流を図りたいが、支援センターに積極的な役割をお願いできるでしょうか。（例えば福祉関係団体、スポーツ関係団体、目的が似ている団体等）
- ・コロナが明けて市民団体の活動も活発になってきている。登録団体の特性を考えて、複数の団体がコラボレーションできるような企画をセンターから市民団体に提案できないか。例えば、車いすを使う介護関係の団体とベビーカーを使う子育て団体と上手くコラボレーション企画を提案し、福祉会館での車いす・チャイルドシートの貸出事業をPRするなんていかがでしょう。毎年1つ、いつもはやっていない企画を実施することを決めて、新しい出会いを作り出す努力をしてほしい。マンネリなのは市民側で、センターは常に新しい変化をおこせる機関であることを望む。
- ・団体の交流会などしてほしい。
- ・野田市のゼロカーボンシティ宣言の具体化をして頂きたい。市民や企業に周知されていない状況です。
- ・野田市役所と市民活動団体との交流が少ない。
- ・働き方改革が進められている中で、市役所職員の活動時間が制限されてきます。市民団体との交流を深め、業務の一端を分担しながら、問題解決の道筋を見つける方法が考えられます。
- ・市長や議員と直接対話できるイベントを企画して欲しい。
- ・こまめカフェの広報活動を積極的にした方がよいと思います。
- ・現在、法人の会計処理方法について、紹介いただいたNPOの支援を受け、助かっております。資金については、組織づくりを急ぎ、活性化していきたい。野田の地域性は奥深い為、人を巻き込む事が大変と思うことがありますが、豊かな情報交換をしていきたいと考えいます。

ーパソコンー

- ・市民活動支援センターさんには、種々サポート・助言いただき助かっている。今後もよろしくお願ひします。各団体毎のホームページ作成及びホームページ用サーバーの運用をまとめて実施していただけると助かります。
- ・安価なホームページ作成、SNS の利用方法等。
- ・ちょうど私たちの活動が始まって間もない時期にセンターが支援を始めたので、助成についての学習会、PC の講座などにも助けられてきた。そういう講座は、引き続き実施できると良いと思う。また、市の機関との協働の在り方についても、ルールがよくわからないまま困惑することがあったが、適宜指導していただき、さらに、難しい事態においても、親身に相談にのっていただいて、大変助かった。それぞれの団体がそれぞれの時期にぶつかる困難に、共感的に耳を傾け、支援する体制があることは、基本姿勢として大切と思う。また、定期的な PC 講座はそれとして、日常的に IT 関連で「ちょっとした質問」や教示をいただける体制があると、私どものような高齢者が多いグループでは助かるかなと思う。
- ・パソコンの初級講座、今回のようなアンケートにパソコンで処理したい。
- ・ホームページ作成のためのソフトの使い方や応用についての講習会や勉強会。ちょっとしたトラブル解決方法。バージョンアップした Word など、アプリケーション使用方法の説明やアドバイス、出来れば講習会をして欲しい。
- ・市民活動支援センターで利用できる設備を南部地区（南コミ）の一角に週 2 回位出張するなどして、パソコンなど利用しやすいようにしていただきたい。

一周知ー

- ・幅広い年齢の方の活用につながるように市民活動のことを周知していただきたい。団体活動の周知ができるように情報が欲しい、例えば地域紙への掲載など。講師登録のような制度で市民と市民活動をつなぐ取組が欲しい。
- ・野田市が主体となって、各種団体のボランティア会員を募集してもらえるとありがたいです。（各団体の個別活動では市報紙面活動にも制限があり、信頼度にも限界があるため）
- ・野田市のホームページや SNS で活動内容をシェアして周知していただきたいです。
- ・団体の活動内容、アルコール依存症の周知、PR をお願いします。
- ・活動内容に興味を持って参加する会員がなかなかいません。何か良い方法がないか考えているところですが、アドバイスを頂けたら嬉しく思います。

－その他－

- ・日頃よりお世話になっています。当会の活動に追われ参加できずに申し訳ありません。
- ・イベント等が少なかったような気がします。
- ・若い人の団体が増えてほしいと思います。
- ・見学会や研修会など支援して頂けたら、大変ありがたいと思います。
- ・IT 関連の研修や講座をお願いできればと思います。ネットでできる手続きが増えると事務の負担軽減や会員のスキルアップにつながります。
- ・イベント活動などに寄り添い助言などして頂けたらと思います。
- ・コロナが5類になってからも今まで行っていたような活動が出来ません。会員の交流会は不定期ですが行っています。活動の依頼をされても、施設から個人に形態が移ってゆくかもしれません。いずれにしても、会員の高齢化が進み、活動が難しくなっている現状です。
- ・補助金勉強会やフォローなど、コンスタントにお知らせいただき助かっています。
- ・市民の健康作りに役立つ講座の開催。特に、食と健康・美を重点に置いた講座を希望します。
※健康不安を克服して、健康自立を支持する食育学習会等。
- ・いつもお世話になっております。活動は、12 年目。市内での活動は、4 年目に入ります。県外の方の協力により活動を維持しています。現状では、人件費や車の維持費、ガソリン代など全て持ち出しになっています。現在は、補助金などご支援いただいてなんとか続けています。
- ・講座のお手伝いとかしてくださると助かります。

◇◇市民活動団体に関するアンケート◇◇

野田市市民生活課

1. 団体の活動について

(1) 過去3年間の平均的な年間活動費用はどのくらいですか。(該当する番号に○を付けてください)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 0万～5万円未満 | 5. 100万～500万円未満 |
| 2. 5万～10万円未満 | 6. 500万～1000万円未満 |
| 3. 10万～50万円未満 | 7. 1000万円以上 |
| 4. 50万～100万円未満 | |

(2) 貴団体の主な収入源は何ですか。(該当する番号を金額の多い順に3つまで○をつけてください)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 会費 | 6. 会費以外からの個人負担（各自持ち出し） |
| 2. 行政からの補助金 | 7. 行政からの業務委託料 |
| 3. 財団等民間からの助成金 | 8. 借入金 |
| 4. 寄付金・賛助金・協賛金 | 9. その他（具体的 |
| 5. 事業収入（バザー・参加費・出版物・チケット等） | ） |

(3) 貴団体の負担となっている主な経費は何ですか。

(該当する番号を金額の多い順に3つまで○をつけてください)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 調査・研究費 | 7. 通信費 |
| 2. 会場・施設などの使用料 | 8. 講師・出演者などにかかる経費 |
| 3. 機材・資料・参考図書などの購入費 | 9. 事務所維持費 |
| 4. 他団体との交流費（交通費含む） | 10. 人件費（事務員への給与等） |
| 5. イベント等の広報・宣伝にかかる費用 | 11. その他（具体的に |
| 6. コピー代・印刷費 | 12. 特に経済的負担はない |
| | ） |

(4) 活動する上で困っていることはありますか。(該当する番号に3つまで○を付けてください)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 会員の減少 | 10. 活動資金の不足 |
| 2. 会員の高齢化 | 11. 機材・備品が不足 |
| 3. 会員間の人間関係 | 12. 活動を周知する方法がない |
| 4. 役員等に責任・業務が集中 | 13. 活動に必要な情報が入手できない |
| 5. リーダー・後継者の引き受け手がいない | 14. 市民の理解が得られない |
| 6. 相談する機関（相手）がない | 15. パソコンの作業ができない |
| 7. 専門的な知識やノウハウの不足 | （助成金・登録申請書の作成において） |
| 8. 団体の拠点となる事務所がない | 16. 特に困っていることはない |
| 9. 活動場所（会議・イベントスペース等）の確保 | 17. その他（ |
| | ） |

(5) 現在、市民活動団体の担い手不足が大きな問題となっています。貴団体会員を増やすために行っていることは何ですか。(該当する番号全てに○をつけてください)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 会員募集のチラシ作成 | 5. イベント時の声かけ |
| 2. 人脈の活用 | 6. その他（具体的 |
| 3. 広報、ミニコミ誌等での募集 | 7. 何もしていない |
| 4. 積極的な活動内容の周知 | ） |

2. 野田市市民活動団体支援補助金について

＜現行の補助金制度の概要＞

○市内に事務所又は活動の場を有すること ○構成員が5人以上であること ○団体の運営に関する定款又は規約を定めていること（収支予算書及び決算書、役員名簿等の提出あり）					
補助金の種類	対象団体	補助金額	補助率	交付団体数	交付回数
組織基盤強化 支援	設立年数 5年未満	1団体10万円以内	9/10以内	各年新規3団体	1団体1回 3年間
事業発展 支援	設立年数 5年以上	1団体20万円以内	8/10以内	年間最大3団体	1団体3回まで 3年に1回

(1)野田市市民活動団体支援補助金をご存知ですか。

（該当する番号に○を付けてください）

1. 知らない ⇒2(6)へ
2. 知っている ⇒以下の設問にもお答えください

(2)申請したことがありますか、また、今後申請したいですか。

（該当する番号に○を付けてください）

1. 申請したことがある 4. わからない
2. 今後、申請したい 5. 申請は考えていない（理由：_____）
3. 検討中である

(3)補助金交付を受けた団体へ伺います。補助金額は、満足できる金額でしたか。

（該当する番号に○を付けてください）

1. 満足した 3. どちらとも言えない
2. 足りなかった

(4)補助金交付を受けた団体へ伺います。補助金はどのような用途に活用しましたか。

（備品等を購入した場合は、購入したものなど記入）

(5)補助金の交付を受けてから貴団体の活動に変化はありましたか。

(6)現在、資金不足が理由で活動が出来ないことがありますか。

（該当する番号に○を付けてください）

1. ある （活動内容：_____）
2. ない

(7)野田市市民活動団体支援補助金に関するご意見やご要望がありましたらお書きください。

3. 野田市の市民活動支援に関するご意見や市に期待することがありましたら、お書きください。

(例:開催してほしい研修・講座の内容・回数、センターに求めたいこと、など)

お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございました。